

TPV-WL1-SET

パワーコンディショナ用 コミュニケーションユニット

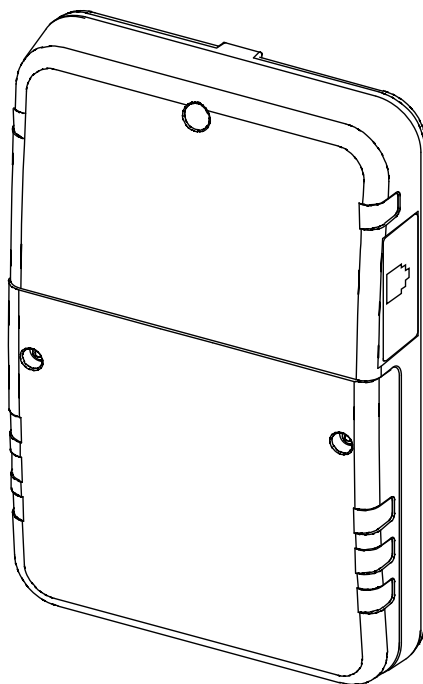
取扱説明書

このたびは、コミュニケーションユニットをお買い上げいただきまして
まことにありがとうございます。

この取扱説明書では、コミュニケーションユニットの機能および使い方
について解説します。

ご使用になるときは、本書をよくお読みいただき正しくお取扱ください。

また、いつでも利用できるように大切に保管してください。



安全上のご注意

●安全に使用していただくための表示と意味について

この取扱説明書では、パワーコンディショナ用コミュニケーションユニット(以下本製品):TPV-WL1 を安全に使用していただくために、注意事項を次のような表示と記号で示しています。

ここで示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。
必ず守ってください。

表示と記号は次の通りです。



正しい取扱いをしなければ、この危険のために、軽傷・中程度の傷害を負ったり、万一の場合には重症や死亡に至る恐れがあります。



正しい取扱いをしなければ、この危険のために、時に軽傷・中程度の傷害を負ったり、あるいは物的損害を受ける恐れがあります。

●図記号の説明

	●感電注意 特定の条件において、感電の可能性を注意する通告
	●一般 特定しない一般的な禁止の通告
	●分解禁止 機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止の通告
	●一般 特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示

警告

発火物を近づけたり、可燃性ガスを含むスプレーを吹き付けしないでください。
万一の場合、発火・爆発の恐れがあります。



本製品をぬれた手で触れないでください。
万一の場合、感電による傷害や機器故障の恐れがあります。



本製品を分解・改造しないでください。
万一の場合、感電による傷害や火災が起こる恐れがあります。



カバーを開けたり、内部を手で触れないでください。
万一の場合、感電による傷害が起こる恐れがあります。
取付工事、修理、増設、移動、再設置などはお買い上げの販売店、
または専門業者に依頼してください。

**注意**

・ケースの清掃には、有機溶剤(シンナー、ベンジン等)、
強アルカリ性物質、および強酸性物質を使用しないでください。
稀に、ケースの変色や機器が故障する恐れがあります。



安全上の要点

以下に示す項目は、安全を確保する上で必要なことですので、必ずお守りください。

1. 廃棄については、専門業者に依頼してください。
2. 本製品に発煙、発熱、その他の異常を感じた場合は、分電盤の太陽光発電用連系ブレーカ(PV分岐ブレーカ)をOFFにしてください。
3. 本製品に覆いをかけるなど、通風を妨げるようなことはしないでください。
4. 押入や階段下など、通風を妨げるような場所には設置しないでください。
5. 本製品に水などがかからないように注意してください。
6. 怪我をするおそれがあります。本製品を投げないでください。

使用上の注意

1. 本製品は静電気によって故障、破損することがあります。
本製品に触れる前に身近な金属に手を触れるなどして身体の静電気を取り除くようにしてください。
2. 設定用LANコネクタにパワーコンディショナ通信ケーブルを接続しないでください。
3. 日付/時刻の設定を変更した場合、設定した日付/時刻以降のデータはクリアされます。
日付/時刻は正しく設定してください。
4. 本製品は TPV-PCS0300B、TPV-PCS0400B、TPV-PCS0550B 以外ではご利用になれません。
5. 本製品を次のような場所には設置しないでください。
 - a) 温度変化が激しいところ
 - b) 潮風にさらされるところ
 - c) 揮発性、可燃性、腐食性およびその他有毒ガスのあるところ
 - d) 直射日光の当たるところ
 - e) 使用温度範囲(−10～+40℃)以外のところ
 - f) 標高 2000m以上の場所
 - g) 塵埃(粉塵、砂塵、綿ホコリ、金属粉、オガ屑、ワラ屑等)の多いところ
 - h) 金属・金具類に覆われた場所、金属の壁への設置、金属の机の上、金属製品の傍、電話機・FAX・コンピュータ・コンピュータ周辺機器・テレビ・電子レンジ・IH 製品の近く
6. 保管する場合は、温度: −10～+50℃、湿度: 25～85%RH で保管してください。
7. 通信性能は周辺環境で変化しますので、本製品を壁に設置する場合は、システム施工時に、工事業者様に正常に通信することを確認してもらってください。
本製品に同梱の無線 LAN アクセスポイントとの距離は 20m 以内にしてください。ただし、無線通信は周りの環境の影響を受けますので、20m の距離内でも通信ができない場合があります。
8. 本製品は、鉄板や鉄筋の近くを避けて、できるだけ見通しのよい場所に設置してください。
9. 本製品から電波干渉の事例が発生した場合は、分電盤の太陽光発電専用連系ブレーカ(PV分岐ブレーカ)をOFFにし、お買い上げの販売店に連絡してください。
10. 本製品の電源が、4 時間以上 OFF になった場合、時刻データが消えデータが保存できなくなります。
時刻を設定してください。
11. 本製品とパワーコンディショナ表示ユニット(TPV-CM002A-CM)は同時にご利用いただけません。

ご使用に関する承諾事項

1. 本製品は計量法に定める指定機関が行う検定に合格した特定計量器ではありませんので、電力量の証明には使用できません。
2. 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提にしています。日本国外での使用はできません。
3. 本製品の日時は2037年まで設定できます。本製品の日時において、2038年以降は正常に使用することはできません。
4. 日照の変化などで発電電力が変化している最中には、消費電力の値が実際の値よりも大きく(あるいは小さく)表示される事があります。
これは、発電電力と売買電力のデータ収集タイミングの差により生じるものであり、製品の異常ではありません。
また、ナビ画面で表示される数値は、小数点第二位の値を四捨五入した値です。そのため、小数点以下の値は、まるめ誤差が発生する場合があります。
5. 同梱品の無線LANアクセスポイントは、本製品との無線通信を行うための機器です。
本製品との無線通信以外の用途に利用しないでください。
本製品との無線通信以外の用途で利用された場合の動作保証はありません。
6. 表示のデザインは、表示器やブラウザのバージョンによって異なります。
以下に、ドロップダウンリスト(選択欄)の表示例を示します。

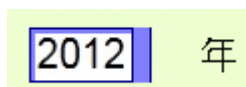
・コンピュータの一例



・REGZA タブレットの一例



・REGZA テレビの一例



お手入れのしかた

本製品を常に最良の状態を使用するために、清掃を定期的に行ってください。

●清掃のしかた

次の要領で定期的に清掃してください。

・清掃時は、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

乾拭きする際は、無理な力で汚れを落とさないでください。傷が付く恐れがあります。

・本体にゴム、ビニール製品、テープなどを長時間密着させておくと、汚れが付く恐れがあります。

汚れが付着している場合は、清掃時に取り除いてください。

商標について

REGZA は、株式会社東芝の登録商標または商標です。

本書に記載されている商品名および会社名は、各社が商標または登録商標として使用している場合があります。


電波干渉についての注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器の他、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1) 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2) 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
- 3) その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、取扱説明書巻末に記載のお客様ご相談センターにご相談ください。

・製品の表記の説明



- ① 「2.4」 : 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。
- ② 「DS/OF」 : DS-SS 方式および OFDM 方式の変調方式が可能であることを表す。
- ③ 「4」 : 想定される干渉距離が 40m 以下を表す。
- ④ 「」 : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

・電波干渉注意書きステッカー

ARIB 標準規格 ARIB STD-T66 に規定された電波干渉に関する注意書きを記載しています。記載内容をご確認ください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器の他、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、取扱説明書巻末に記載のお問い合わせ先にご相談ください。

無線 LAN のセキュリティについての注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピュータ等と無線 LAN ルータ間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
 - 悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
 - 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線 LAN ルータは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

はじめに

安全上のご注意 2

安全上の要点 4

使用上の注意 5

ご使用に関する承諾事項 6

お手入れのしかた 7

商標について 7

電波干渉についての注意 8

無線 LAN セキュリティについての注意 9

もくじ

1.本製品について

1.1.主な特長 12

1.2.太陽光発電システムについて 13

1.3.本製品と付属品 14

1.4.各部の名称と機能 16

2.設置の仕方

2.1.本製品の設置 18

2.2.本製品と表示モニタの接続 18

3.本製品でできること

3.1.主な機能 24

3.2.各操作画面 25

3.3.表示モニタ別の画面操作について 26

3.4.表示画面の見方 29

4.表示機能

4.1.メイン画面 31

4.2.ナビモード 32

4.3.エネルギーレポート 24 時間 33

4.4.エネルギーレポート 2 週間 34

4.5.実績 36

4.6.情報 40

4.7.節電目標達成状況 41

4.8.時間帯別消費電力比率 43

4.9.発電量過去比較 44

4.10.総積算電力量 45

4.11.電圧上昇抑制履歴 47

4.12.異常履歴 49

4.13.イベント画面 51

5.各種機能設定

5.1.各種機能の説明	52
5.2.日付／時刻設定	53
5.3.メイン画面設定	56
5.4.イベント設定	58
5.5.電力グラフスケール設定	59
5.6.節電目標値設定	61
5.7.単位換算値設定	63
5.8.電気料金時間帯設定	64
5.9.抑制表示設定	65
5.10.設定初期化	67

6.高機能設定

6.1.高機能設定説明	68
6.2.無線 LAN 設定	69
6.3.システム情報	75
6.4.ソフトウェア更新(表示モニタがコンピュータの場合)	76

7 おかしいなと思ったら (トラブルシューティング)

7.1.エラー表示	78
7.2.こんなときは・・・	82
7.3.無線 LAN 通信トラブル対応	84
7.4.時計異常	88

仕様

仕様一覧	89
------	----

1.本製品について

本製品は、太陽光発電システムの状態を確認するための機器です。
各電力情報の収集、計測を行い、表示モニターへの結果の表示や一定期間の実績の保存、またそれらの情報を元に省エネのお手伝いをします。

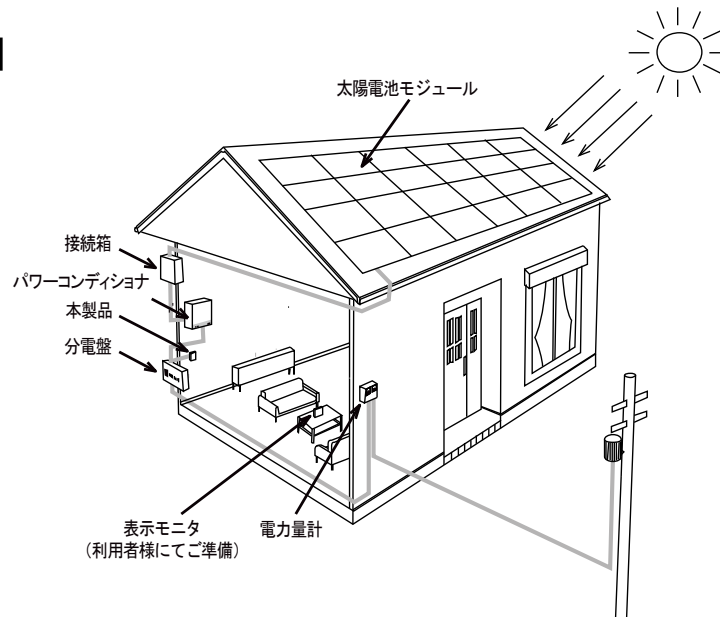
1.1.主な特長

- お手持ちの表示モニター(テレビ、コンピュータ、タブレット端末、スマートフォンといった様々なネットワーク対応機器)の Web ブラウザ機能で簡単に照会可能
- 家庭内の電力をリアルタイムに表示
- 無線通信対応で設置場所の自由度 UP
- 省エネガイド機能搭載
- メイン画面(ナビモード)の表示タイプが変更可能

1.2.太陽光発電システムについて

太陽光発電システムは、太陽電池から得られた直流電力をご家庭で使用できる交流電力に変換して利用する、地球にやさしいクリーンなシステムです。

システム構成図



用語の説明

●電力と電力量

「電力」とは、時間によって値が変化する瞬間的な電気エネルギー量を表す値です。

単位は、[kW] (キロワット) で表示します。

「電力量」とは、ある期間における電力の合計値を表す値です。

単位は、[kWh] (キロワットアワー) で表示されます。

たとえば、4[kW]の電力を3時間使い続けたときの消費電力量は、次の計算式になります。

$$4[\text{kW}] \times 3[\text{h}] = 12[\text{kWh}]$$

●売電と買電

昼間、発電した電力を家庭内で使い、余った電力は電力会社へ売ることができます。

これを「売電」といいます。

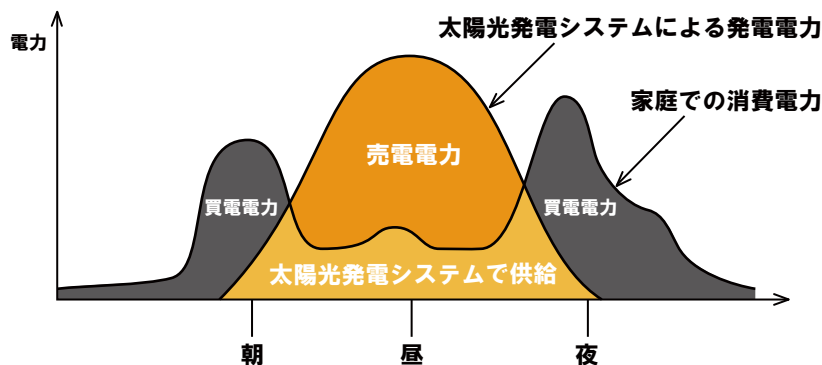
夜間や雨天など発電量の少ない時は電力会社から電力を買って使います。

これを「買電」といいます。

下記のグラフは、一般家庭での1日の発電状況をグラフ化した例です。

日中は、太陽光発電システムの発電した電力で自給自足し余った電力分を電力会社に売電します。

夜間など発電量の少ない場合は、消費する電力の不足した分を買電しています。

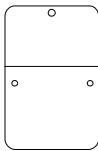
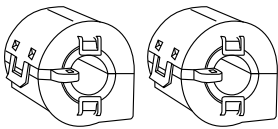
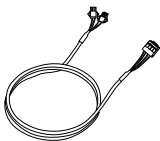
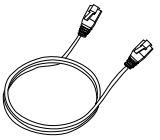
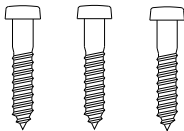
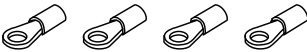

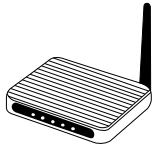
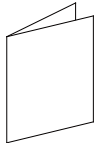
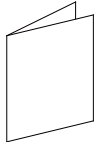


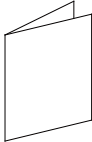
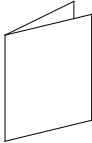
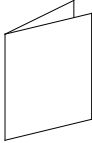
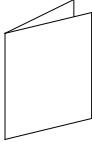
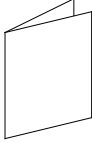
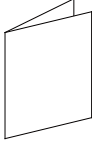
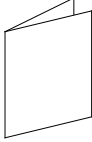
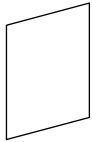
One Point

- ・発電状況のグラフは、天候や日射量などの条件によって形状が異なります。

1.3.本製品と付属品

お使いになる前に次のものが揃っていることを確認してください。

名称	形状	個数	備考
コミュニケーションユニット		1台	システム施工時に設置されています。
電流センサ		2個	システム施工時に設置されています。
電流センサ用ケーブル		1個	システム施工時に設置されています。
パワーコンディショナ コミュニケーションユニット間 通信ケーブル		1個	システム施工時に設置されています。
壁取り付け用木ネジ(+) (M4.1×25)		3本	システム施工時に設置されています。
配線用圧着端子		4個 うち 予備1個	システム施工時に設置されています。
絶縁キャップ		3個	システム施工時に設置されています。
無線 LAN アクセスポイント ・本体 ・AC アダプタ ・LAN ケーブル ・書類一式		一式	システム施工時に設置されています。
取扱説明書		1部	本書
施工・保守マニュアル		1部	

簡易施工マニュアル(A3)		1 枚	
補足説明書 セットアップガイド REGZA 編(A4)		1 枚	
補足説明書 セットアップガイド REGZA タブレット編(A4)		1 枚	
補足説明書 セットアップガイド iPad/iPhone 編(A4)		1 枚	
補足説明書 セットアップガイド コンピュータ編(A4)		1 枚	
補足説明書 セットアップガイド ブロードバンドルータを 使用する場合(A4)		1 枚	
補足説明書 表示確認環境一覧(A4)		1 枚	
電波干渉注意書き ステッカー		1 枚	

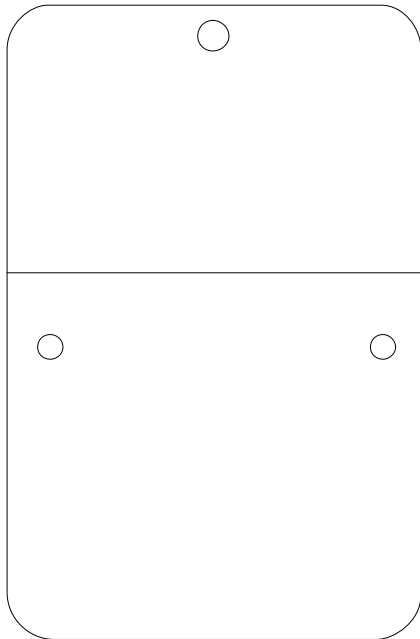
1.4.各部の名称と機能

重要

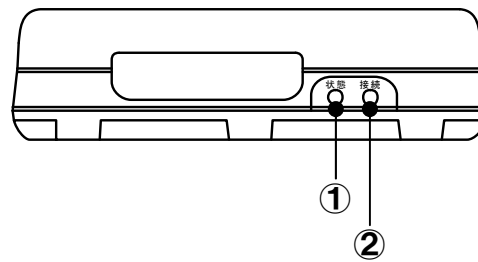
通信コネクタには電話線または家庭内の LAN ケーブルを接続しないでください。

■本製品本体

前面



底面



No	名称	機能																																															
①	状態表示ランプ	<p>以下の表に示す状態を色、点滅の組み合わせでランプ表示します。 点滅(低速)は1秒ごと、点滅(高速)は0.2秒ごとに点灯と消灯を繰り返します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>状態</th> <th>色</th> <th>動作</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">電源/ 動作状態</td> <td>電源 OFF</td> <td>—</td> <td>消灯●</td> </tr> <tr> <td>電源 ON～起動完了まで</td> <td>緑</td> <td>点灯○</td> </tr> <tr> <td>起動完了 (未設定状態 or 設定中)</td> <td>緑</td> <td>点滅◎ (高速)</td> </tr> <tr> <td>正常動作</td> <td>緑</td> <td>点滅◎ (低速)</td> </tr> <tr> <td>パソコン夜間動作</td> <td>—</td> <td>消灯●</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">動作異常</td> <td>AP 間無線通信 LINK ダウン</td> <td>橙</td> <td>点滅◎ (低速)</td> </tr> <tr> <td>計測異常(緊急度(高))</td> <td>赤</td> <td>点灯○</td> </tr> <tr> <td>計測異常(緊急度(中))</td> <td>赤</td> <td>点滅◎ (高速)</td> </tr> <tr> <td>計測異常(緊急度(低))</td> <td>赤</td> <td>点滅◎ (低速)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">処理状態</td> <td>無線設定中 (接続ボタン押下)</td> <td>橙</td> <td>点滅◎ (高速)</td> </tr> <tr> <td>初期化中 または ソフトウェア更新中</td> <td>橙</td> <td>点灯○</td> </tr> <tr> <td>初期化準備中</td> <td>緑</td> <td>点灯○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	状態	色	動作	電源/ 動作状態	電源 OFF	—	消灯●	電源 ON～起動完了まで	緑	点灯○	起動完了 (未設定状態 or 設定中)	緑	点滅◎ (高速)	正常動作	緑	点滅◎ (低速)	パソコン夜間動作	—	消灯●	動作異常	AP 間無線通信 LINK ダウン	橙	点滅◎ (低速)	計測異常(緊急度(高))	赤	点灯○	計測異常(緊急度(中))	赤	点滅◎ (高速)	計測異常(緊急度(低))	赤	点滅◎ (低速)	処理状態	無線設定中 (接続ボタン押下)	橙	点滅◎ (高速)	初期化中 または ソフトウェア更新中	橙	点灯○	初期化準備中	緑	点灯○				
区分	状態	色	動作																																														
電源/ 動作状態	電源 OFF	—	消灯●																																														
	電源 ON～起動完了まで	緑	点灯○																																														
	起動完了 (未設定状態 or 設定中)	緑	点滅◎ (高速)																																														
	正常動作	緑	点滅◎ (低速)																																														
	パソコン夜間動作	—	消灯●																																														
動作異常	AP 間無線通信 LINK ダウン	橙	点滅◎ (低速)																																														
	計測異常(緊急度(高))	赤	点灯○																																														
	計測異常(緊急度(中))	赤	点滅◎ (高速)																																														
	計測異常(緊急度(低))	赤	点滅◎ (低速)																																														
処理状態	無線設定中 (接続ボタン押下)	橙	点滅◎ (高速)																																														
	初期化中 または ソフトウェア更新中	橙	点灯○																																														
	初期化準備中	緑	点灯○																																														
②	接続ボタン	<p>2秒以上の長押しで WPS 機能に対応したアクセスポイントとの接続設定を自動的に行います。 同梱品の無線 LAN アクセスポイントを接続する場合は利用しません。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>重要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WPS 機能とは Wi-Fi Protected Setup 機能のことです。 ・同梱品の無線 LAN アクセスポイントを接続する場合、本ボタンを押下すると無線 LAN 接続が行えなくなる可能性がありますので、押下しないでください。 </div>																																															

⚠ 警告

カバーを開けたり、内部を手で触れないでください。
万一の場合、感電による傷害が起こる恐れがあります。



2.設置の仕方

本製品は壁面に設置し、お手持ちの表示モニタ(テレビ、コンピュータなど)の Web ブラウザ機能で各種情報の照会を行うことができます。

この章では、本製品の設置、同梱されている「無線 LAN アクセスポイント」とお手持ちの表示モニタとの接続について説明します。

2.1.本製品の設置

工事店が本製品を設置します。ご自身では設置しないでください。

重要

- ・本製品の周辺(上面、左面、右面から100mm以内、下面から300mm以内)に物を置かないでください。前面にも障害物を置かないでください。
- ・磁石など磁力を発するものを近づけないでください。
- ・本製品は WPS 機能をサポートしていますが、同梱の無線 LAN アクセスポイントと接続可能な状態となっていないので、使用することはありません。

2.2.本製品と表示モニタの接続

本製品の機能はテレビ、コンピュータ、タブレット端末、スマートフォンといった様々なネットワーク対応機器の表示モニタで動作する Web ブラウザ上で利用します。

本製品と表示モニタは、無線 LAN アクセスポイントを介して接続します。

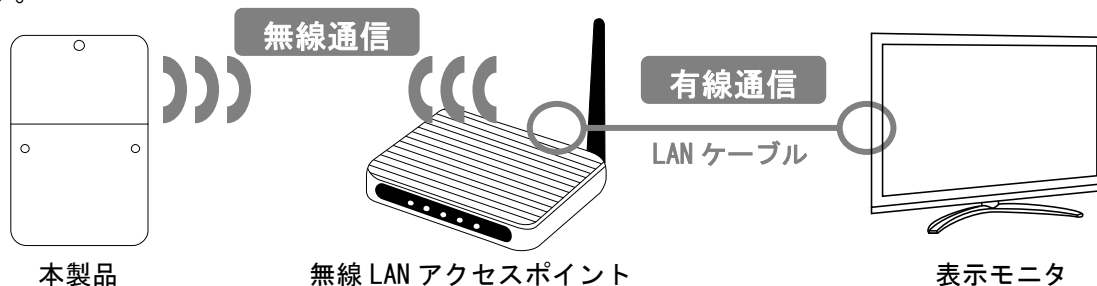
ここでは、無線 LAN アクセスポイントと表示モニタを接続する方法を説明します。

重要

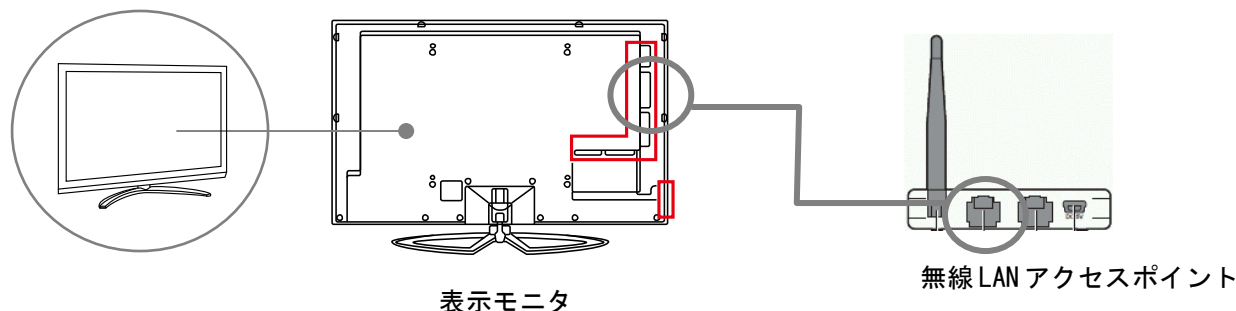
接続が可能な表示モニタについては、「補足説明書:表示確認環境一覧」をご覧ください。

■無線 LAN アクセスポイントと表示モニタの接続(有線接続)

無線 LAN アクセスポイントと表示モニタを有線接続して、本製品の機能を利用する場合の接続方法を説明します。



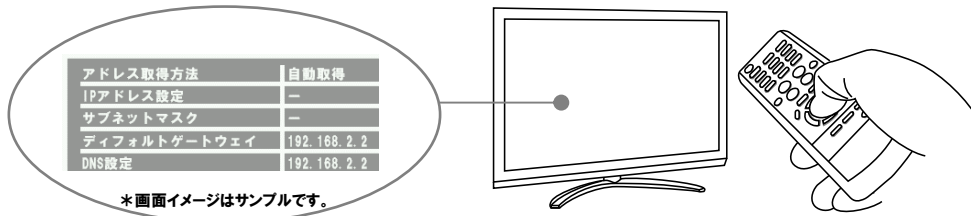
無線 LAN アクセスポイントと表示モニタを LAN ケーブルで接続します。(下図はテレビの場合)



注意

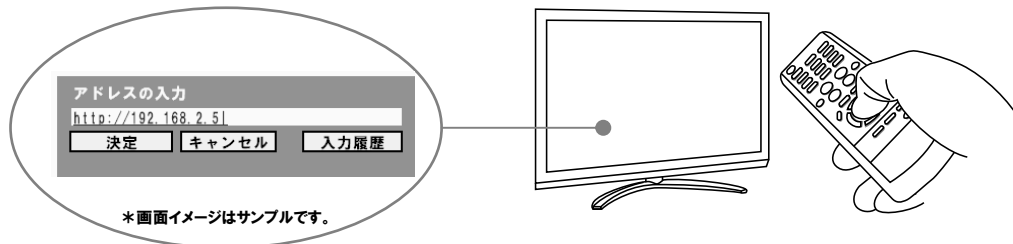
- ・表示モニタの LAN ケーブル差込口の位置については、同製品の取扱説明書をご覧ください。
- ・無線 LAN アクセスポイントの WAN ポートには、LAN ケーブルを接続しないでください。
- ・無線 LAN アクセスポイントの接続方法は、同製品の取扱説明書をご覧ください。

表示モニタの IP アドレスを自動的に取得する設定とします。(下図はテレビの場合)

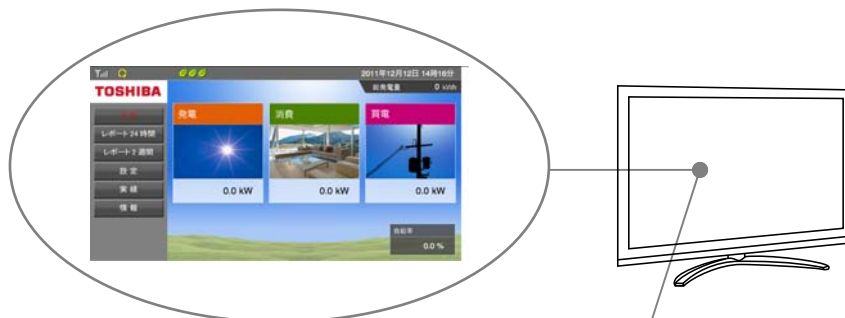
**注意**

- ・表示モニタの IP アドレス設定方法は、対応する表示モニタの「補足説明書:セットアップガイド」をご覧ください。合わせて、同製品の取扱説明書もご覧ください。

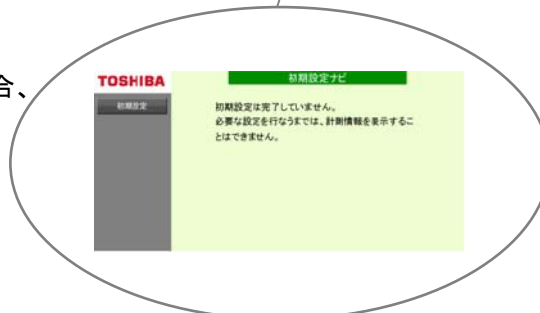
表示モニタで Web ブラウザの URL 入力画面を表示させ、「http://192.168.2.5/」を入力します。(下図はテレビの場合)



「ナビモード画面」が表示されたら、接続作業は完了です。



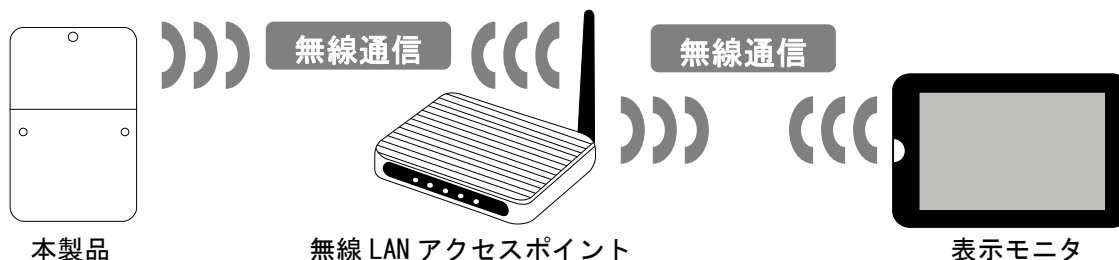
「初期設定ナビ画面」が表示された場合、設定は完了していません。



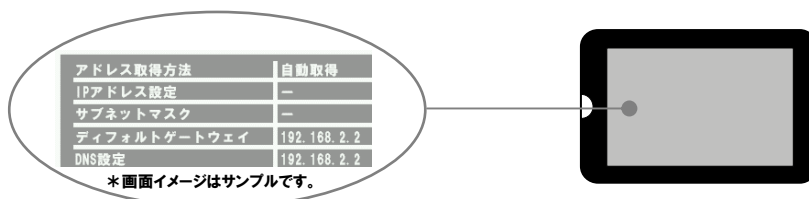
2.設置の仕方

■無線 LAN アクセスポイントと表示モニタの接続(無線接続)

無線 LAN アクセスポイントと表示モニタを無線接続して、本製品の機能を利用する場合の接続方法を説明します。



表示モニタの IP アドレスを自動的に取得する設定とします。(下図はタブレット端末の場合)

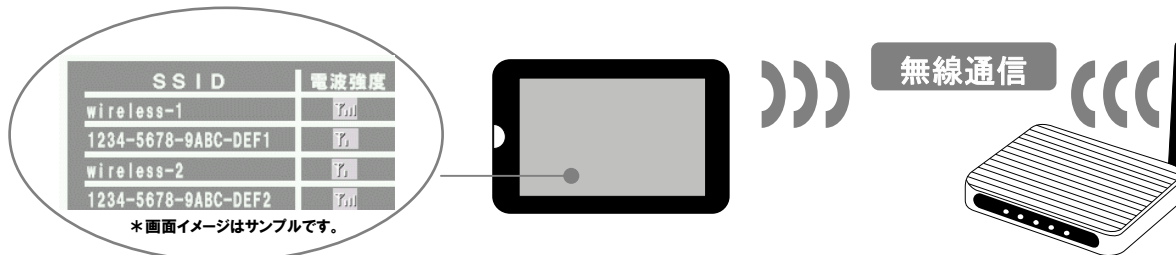


注意

- ・表示モニタの IP アドレス設定方法は、対応する表示モニタの「補足説明書:セットアップガイド」をご覧ください。合わせて、同製品の取扱説明書もご覧ください。

表示モニタを無線 LAN アクセスポイントに無線接続します。(下図はタブレット端末の場合)

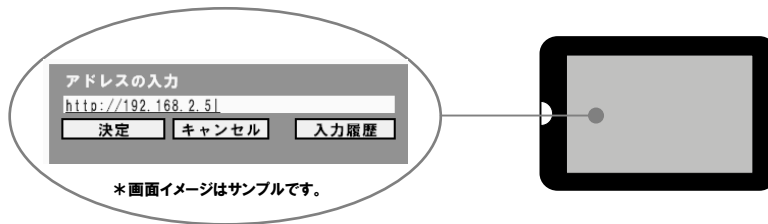
本製品に同梱する無線 LAN アクセスポイントの SSID とパスワードを確認し、表示モニタで認識できる無線 LAN アクセスポイントの一覧から該当する SSID を選択し、接続します。



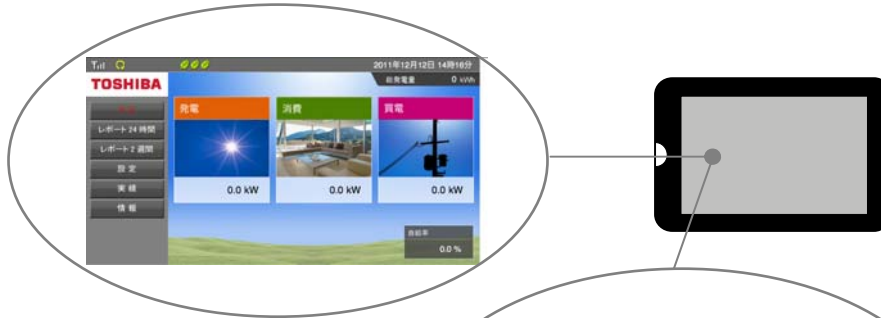
注意

- ・無線LANアクセスポイントをステルスモードで使用している場合は、表示モニタの無線LANアクセスポイント一覧にSSIDは表示されません。ご使用の表示モニタの取扱説明書を参考に、SSIDの入力を行ってください。(同梱品はステルスモードとなっております)
- ・表示モニタの無線接続方法は、対応する表示モニタの「補足説明書:セットアップガイド」をご覧ください。合わせて、同製品の取扱説明書もご覧ください。

表示モニターで Web ブラウザの URL 入力画面を表示させ、「http://192.168.2.5/」を入力します。
 (下図はタブレット端末の場合)



「ナビモード画面」が表示されたら、接続作業は完了です。



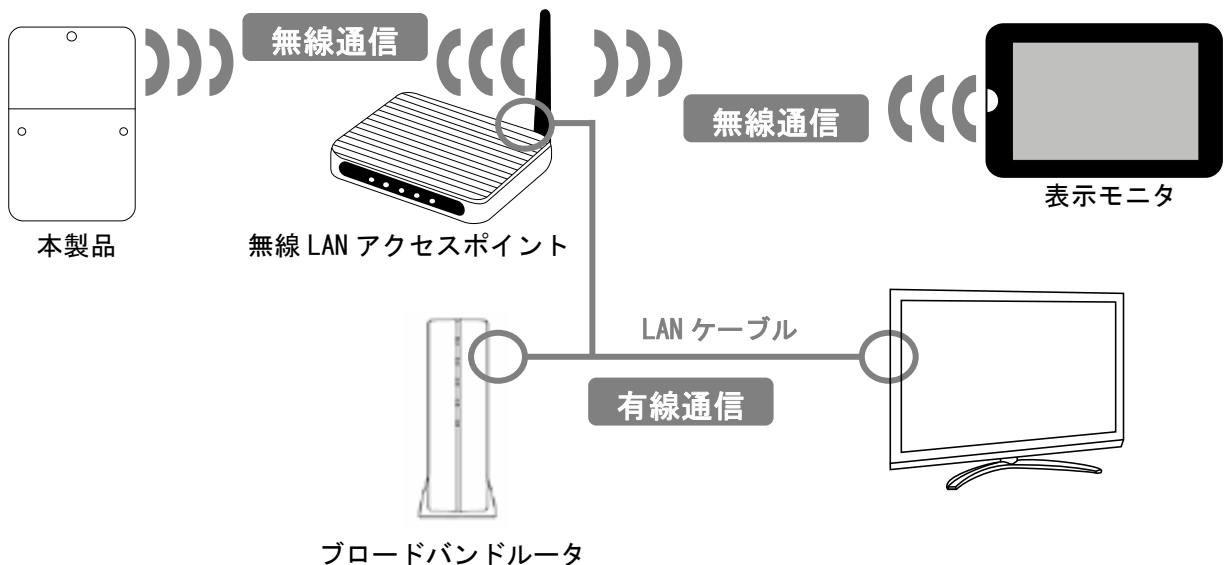
「初期設定ナビ画面」が表示された場合、
 設定は完了していません。



■お使いのブロードバンドルータを利用した接続

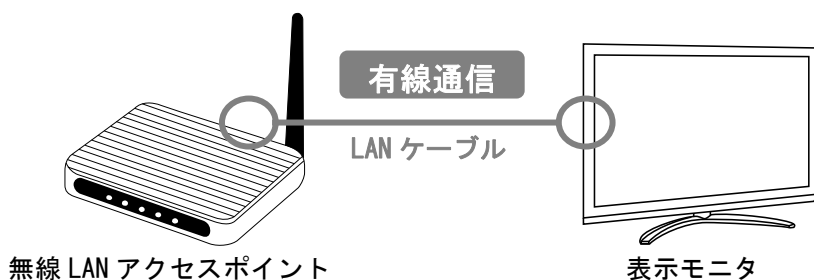
既にブロードバンドルータをお使いの場合に無線 LAN アクセスポイントと表示モニターを接続して、本製品の機能を利用する場合の接続方法を説明します。

お客様のブロードバンド環境に合わせて、無線 LAN アクセスポイントと、ブロードバンドルータの設定を行ってください。



2.設置の仕方

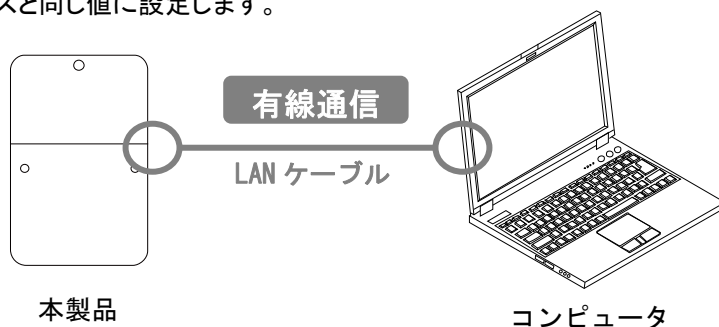
無線 LAN アクセスポイントに有線接続できる表示モニタを LAN ケーブルで接続し、デフォルトゲートウェイの IP アドレスをブロードバンドルータの LAN 側 IP アドレスと同じ値に設定します。



注意

- ・無線 LAN アクセスポイントのデフォルトゲートウェイ設定方法は、同製品の取扱説明書をご覧ください。

本製品にコンピュータを LAN ケーブルで接続し、デフォルトゲートウェイの IP アドレスをブロードバンドルータの LAN 側 IP アドレスと同じ値に設定します。



注意

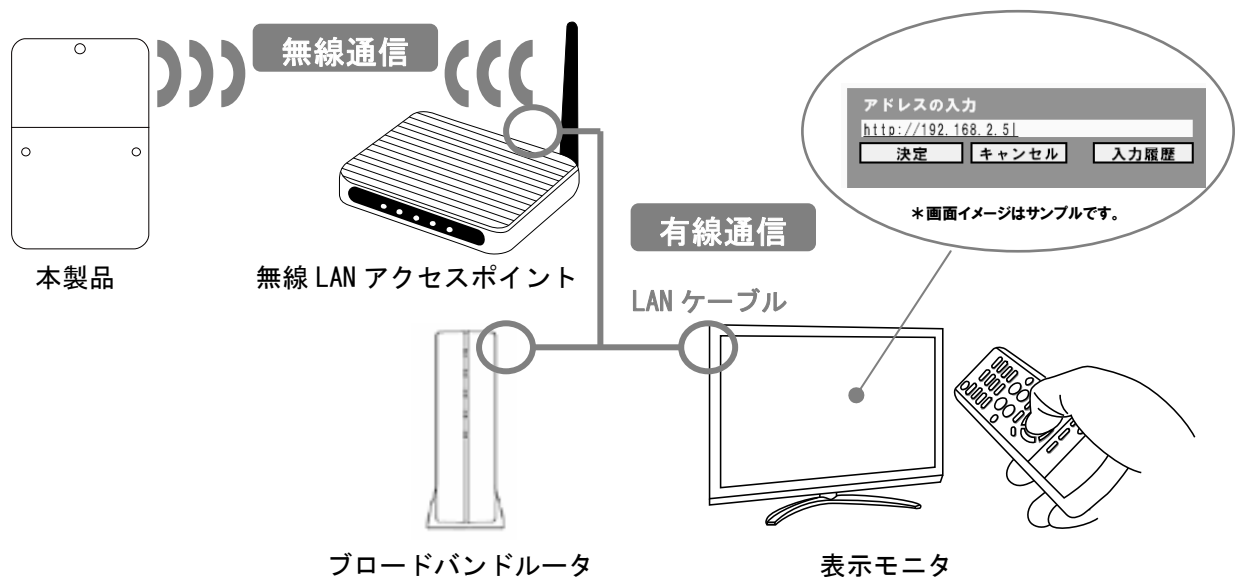
- ・本製品の有線LANポートは設定用です。有線LANで設定する場合はコンピュータをご使用ください。
- ・本製品のデフォルトゲートウェイ設定方法は、「6.2.無線 LAN 設定」(69 ページ)をご覧ください。

本製品と同梱されている無線 LAN アクセスポイントは出荷状態でそれぞれ下記の設定となっています。お使いのブロードバンドルータにて下記が動作可能な設定を行ってください。

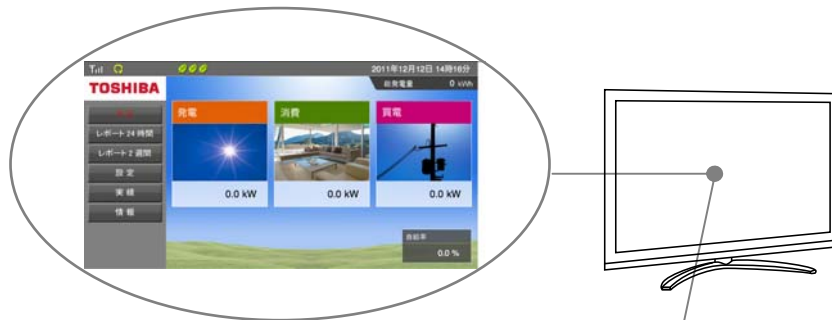
設定項目	本製品の設定値	無線 LAN アクセスポイントの設定値
IP アドレス(固定)	192.168.2.5	192.168.2.2
サブネットマスク	255.255.255.0	255.255.255.0

無線 LAN アクセスポイントとブロードバンドルータを有線接続します。

ブロードバンドルータに接続されている表示モニタで Web ブラウザの URL 入力画面を表示させ、「http://192.168.2.5/」を入力します。



「ナビモード画面」が表示されたら、接続作業は完了です。



「初期設定ナビ画面」が表示された場合、設定は完了していません。



注意

- ・本製品、無線 LAN アクセスポイントに有線接続可能な表示モニタの一覧はそれぞれの取扱説明書をご覧ください。
- ・同梱の無線 LAN アクセスポイントは必ず DHCP サーバとして動作するため、すでにお使いのブロードバンドルータで DHCP サーバが動作するとネットワークに接続する端末に IP アドレスが割り当てられず、通信障害が発生する場合があります。ブロードバンドルータでは DHCP サーバとして動作しないように設定を行ってください。
- ・表示モニタとブロードバンドルータの接続方法は、対応する表示モニタの「補足説明書：セットアップガイド」をご覧ください。合わせて、同製品の取扱説明書もご覧ください。
- ・お使いのブロードバンドルータを使用する場合、ネットワーク環境を誤って変更すると、現在お客様が使用されている機器の通信ができなくなることがありますので、ご注意ください。

3.本製品でできること

本製品は、無線 LAN を介して接続した表示モニタの Web ブラウザ機能によって太陽光発電システムの発電状況や各種情報を表示します。

この章では、「主な機能」、「各操作画面」、「表示モニタ別の画面操作について」、「表示画面の見方と操作方法」について説明します。

3.1.主な機能

本製品では、表示モニタの Web ブラウザ上で次のような情報を確認できます。

- 現在のシステム状況を確認できます。
現在の発電量や電力の売買状況、パワーコンディショナの運転状況を確認できます。
- 過去の電力状態を確認できます。
1日、1ヶ月、1年単位で過去の発電、消費、売電、買電の状況を確認できます。
また、これらのデータを CSV ファイルでダウンロードすることでコンピュータに取り込み、独自に集計、管理することもできます。

確認可能なデータとデータ表示範囲

データ種別	データ表示範囲
過去実績データ(日間実績)	1ヶ月分
過去実績データ(月間実績)	1年分
過去実績データ(年間実績)	15年分
時間帯別消費電力量比率データ	1年分
電圧上昇抑制履歴データ	過去 32 日分
異常履歴表示データ	過去 50 件

- 目標を設定して達成度を確認できます。
1ヶ月の消費電力目標を設定し、目標に対しての達成状況をグラフやアイコンで表示します。
- 時間帯別の消費状況を確認できます。
1日を4つの時間帯に分け、時間帯別の消費状況を確認できます。
時間帯で料金が異なる契約の場合に、節約の目安として利用できます。

3.2.各操作画面

本製品は、テレビのリモコン、タッチパネル、マウス等での操作やイベントの発生により、次のように表示画面が変化します。

各画面の表示内容と操作は、「4.表示機能」、「5.各種機能設定」、「6.高機能設定」で説明します。

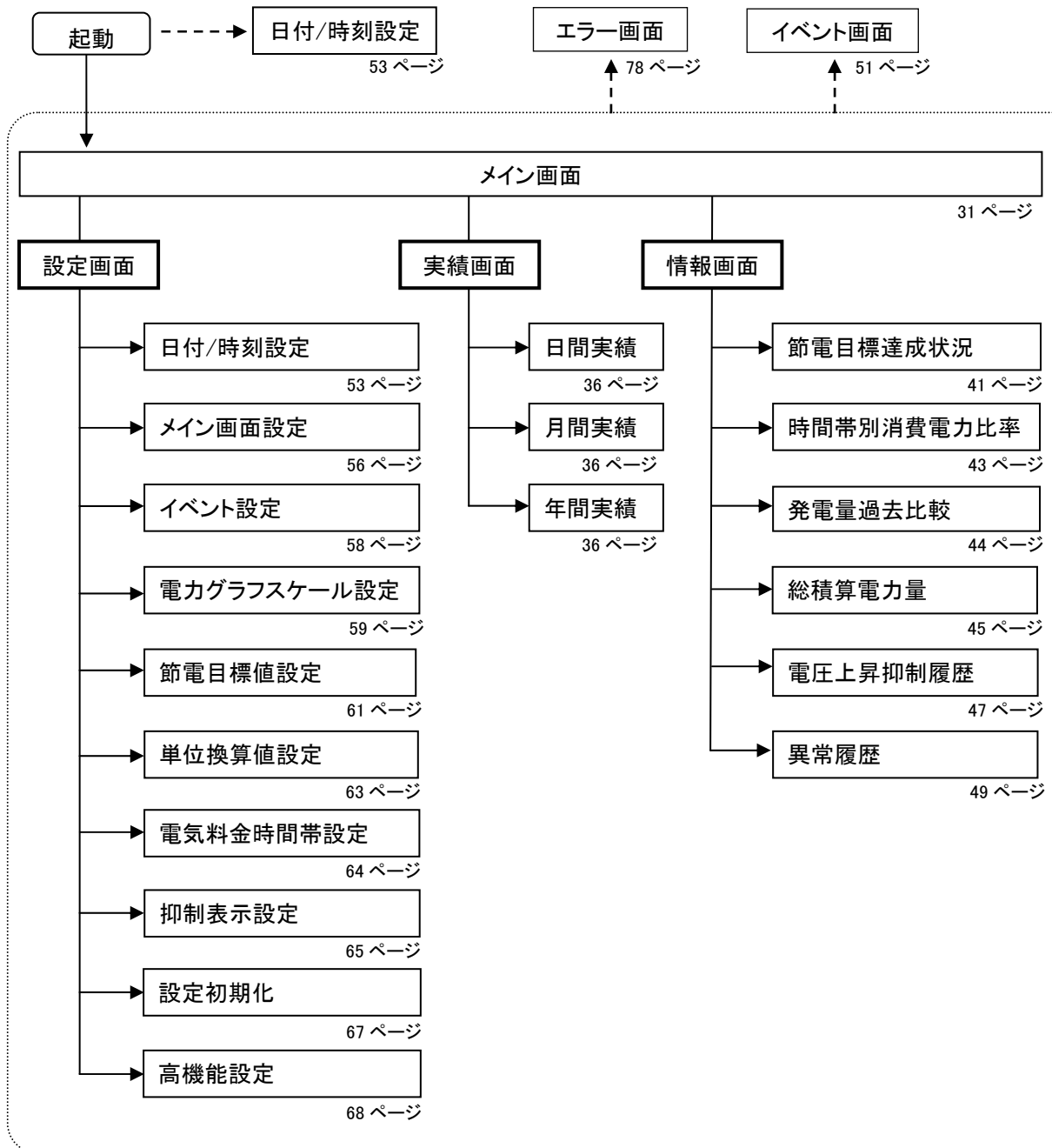


One Point

- ・点線の矢印で表示している画面は、一定の条件(日付/時刻未入力、異常発生時、イベント条件等)を満たしたときに表示される画面です。
- ・実線で表示されている画面は、通常操作で表示される画面です。

■各操作画面一覧

Web ブラウザでのメイン画面起動



3.3.表示モニタ別の画面操作について

本製品の表示画面項目の選択方法や値の入力/選択方法を表示モニタ別に説明します。

■リモコンによる操作(表示モニタがテレビの場合)

1. 項目を選択する場合

- ①リモコンの十字キーで選択したい項目にカーソルを移動する。



- ②リモコンの決定ボタンを押下する。

2. 数値を入力する場合

- ①リモコンの十字キーで選択したいテキストボックスにカーソルを移動する。

- ②リモコンの決定ボタンを押下する。



- ③リモコンの数字キーで数値を入力する。

- ④リモコンの決定ボタンを押下する。

3. ドロップダウンリストボックスから値を選択する場合

- ①リモコンの十字キーで選択したいドロップダウンリストボックスにカーソルを移動する。

- ②リモコンの決定ボタンを押下する。



- ③リモコンの十字キーで値を選択する。

- ④リモコンの決定ボタンを押下する。

■マウスおよびキーボードによる操作(表示モニタがコンピュータの場合)

1. 項目を選択する場合

- ① 選択したい項目をクリックする。



2. 数値を入力する場合

- ① 入力したいテキストボックスをクリックする。
② キーボードで数値を入力する。



3. ドロップダウンリストボックスから値を選択する場合

- ① 選択したいドロップダウンリストボックスをクリックする。
② 値を選択する。



3.本製品でできること

■タッチパネルによる操作(表示モニタがタブレット端末、スマートフォンの場合)

1. 項目を選択する場合

- ① 選択したい項目をタップする。



2. 数値を入力する場合

- ① 入力したいテキストボックスをタップする。
- ② 入力用キーボードが表示される。
- ③ 数値をタップして入力する。



3. ドロップダウンリストボックスから値を選択する場合

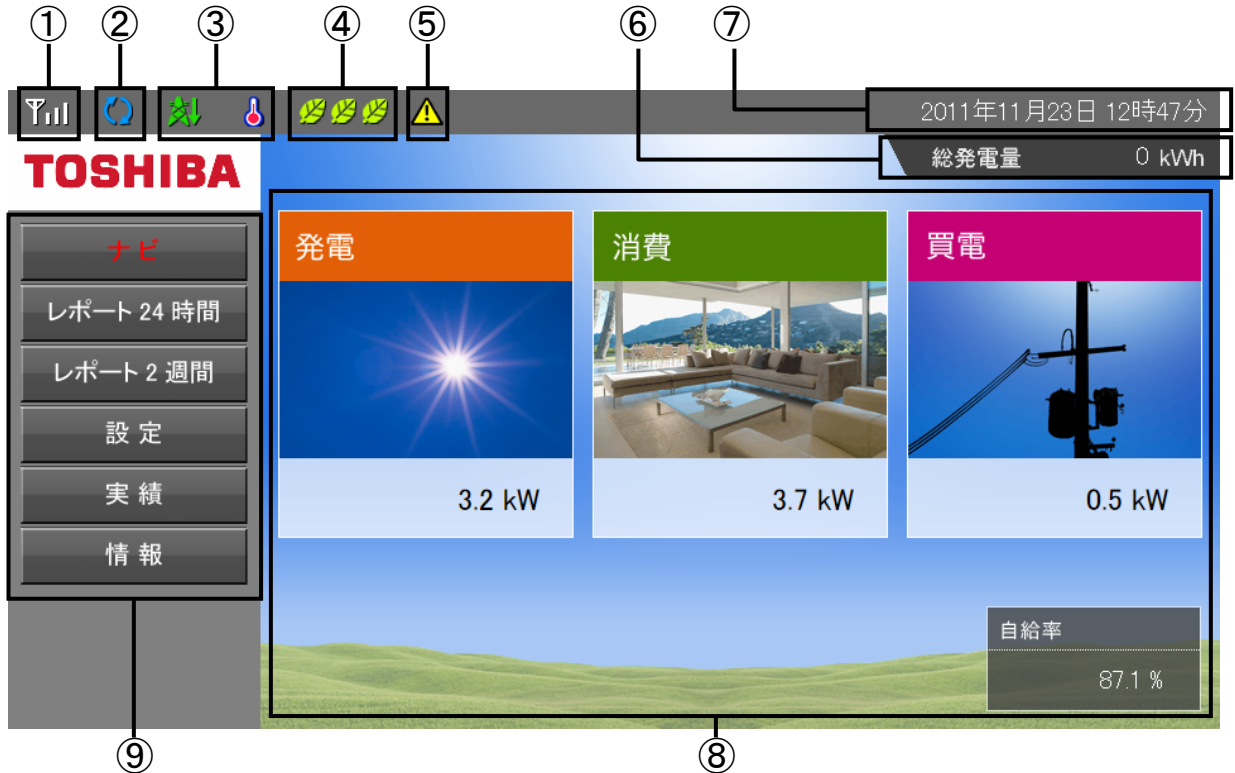
- ① 選択したいドロップダウンリストボックスをタップする。
- ② 値をタップする。



3.4.表示画面の見方

本製品では、発電・消費・売買電力量やパワーコンディショナの運転状態など、様々な情報を表示しています。ここでは、表示されるイラストやアイコンについて説明します。

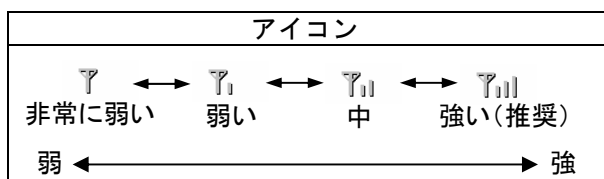
■表示画面



①通信状態アイコン

本製品との通信接続状態を示します。




無線 LAN アクセスポイントから本製品に対する無線 LAN 通信の受信状態によって、次のアイコンを表示します。



アンテナマークが 3 本立つ場所でも、環境ノイズなどによって一時的に送受信ができない場合があります。また、電波環境は周囲の環境変化によっても変わり、それにより送受信ができなくなる場合もあります。

②パワーコンディショナの運転モードアイコン

パワーコンディショナの運転状態を表示します。

運転モード	アイコン	説明
連系運転	 (青)	通常時の運転モードです。太陽電池の電力をご家庭で使用し、余った電力は電力会社へ売電します。
自立運転	 (黄)	停電時の運転モードです。太陽電池の電力を専用の「停電用コンセント」から使用します。
停止	 (赤)	パワーコンディショナが停止している状態です。

3.本製品でできること



③抑制表示アイコン

パワーコンディショナの運転に抑制がかかっていることを表示します。

設定により、アイコン表示の有無を変更できます。

詳細な変更方法は、「5.9.抑制表示設定」(65 ページ)を参照してください。

電圧上昇抑制と温度上昇抑制が同時に起こった場合は、2つのアイコンが表示されます。

抑制内容	アイコン	説明
電圧上昇抑制		パワーコンディショナ運転中に商用系統の電圧が高くなり、パワーコンディショナの出力を抑えている状態です。
温度上昇抑制		パワーコンディショナ内部の温度が高くなり、パワーコンディショナの出力を抑えている状態です。

④目標達成状況アイコン

月の節電目標達成度を表示します。

アイコンは、達成度によって3段階で表示します。

詳細は、「4.7.節電目標達成状況」(41 ページ)を参照してください。

⑤エラーアイコン

エラーが発生していることを表示します。

通常は表示されず、エラーが発生した場合に表示します。

詳細は、「7.おかしいと思ったら(トラブルシューティング)」(78 ページ)を参照してください。

⑥総発電量

発電開始日から現在までの総発電電力量を表示します。

⑦日付/時刻

現在の日付と時刻を表示します。

設定方法は、「5.2.日付/時刻設定」(53 ページ)を参照してください。

⑧電力情報

現在の発電電力量、消費電力量、売買電力量、自給率をアイコンと数字で表示します。

⑨操作ボタンアイコン

操作ボタンの名称を表示します。

操作ボタンアイコンは、表示している画面ごとに名称や役割が異なります。

操作ボタンの内容については、各機能の説明を参照してください。



One Point

- ・表示される数値は、すべて四捨五入された値が表示されます。
例として、実際の消費電力量が「3.14kwh」の場合は「3.1kwh」と表示され、「3.15kwh」であった場合は「3.2kwh」で表示されます。
- ・抑制表示アイコンが頻繁に表示される場合は、販売店にご相談ください。
- ・抑制表示の設定を無効にしている場合、抑制表示アイコンは表示されません。

4.表示機能

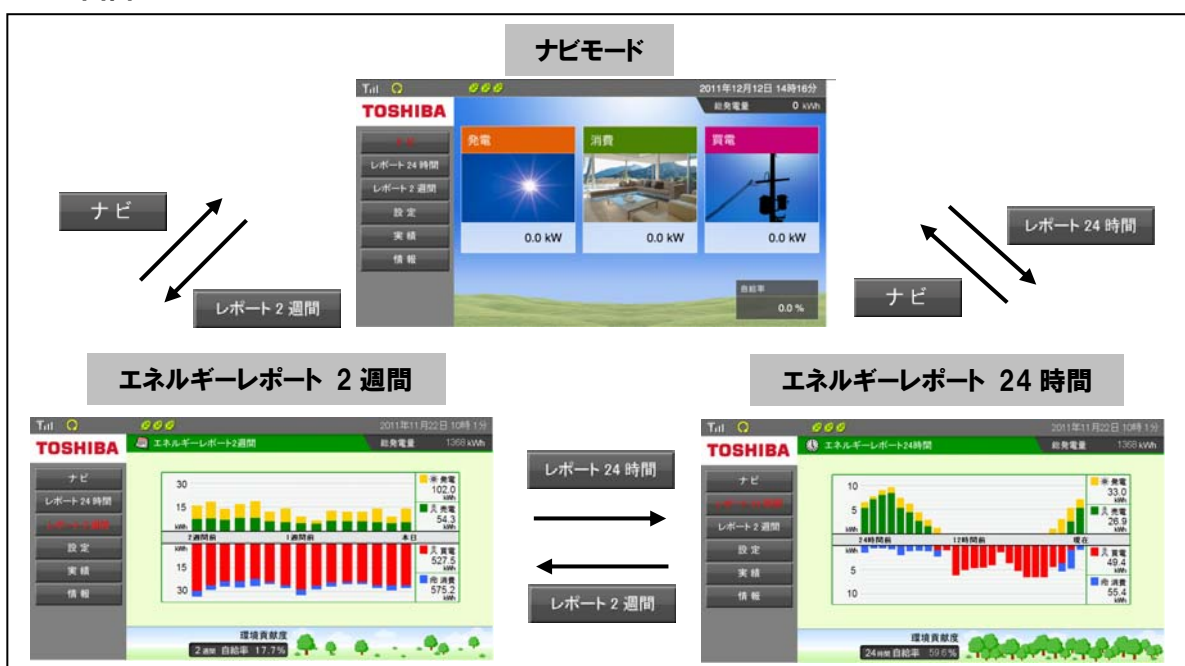
本製品は、表示モニタの Web ブラウザに表示される画面で各種の情報を表示します。
この章では、主に各種情報を表示する機能(各種表示画面)について説明します。

4.1.メイン画面

太陽光発電システムの稼動状態を確認！

メイン画面は「ナビモード」、「エネルギーレポート 24 時間」、「エネルギーレポート 2 週間」の 3 種類の表示モードがあり、**ナビ** / **レポート 24 時間** / **レポート 2 週間** ボタンを押すことで表示モードを切り替えることができます。

■メイン画面



4.2.ナビモード

いまどのくらい発電しているの？消費は？電気は売れているの？

ナビモードでは、システムの運転状態と瞬間的な電力の情報を表示します。

■ナビモード 画面



① 売買電力アイコン

電力の売買状態を示すアイコンです。売買状態によりアイコンタイトルが「売電」もしくは「買電」に切り替わります。

② 発電電力

現在の発電電力の数値を表示します。

③ 消費電力

現在の消費電力の数値を表示します。

④ 売買電力

現在の売買電力の数値を表示します。

⑤ 自給率

現在の電力の自給率を表示します。

■操作方法

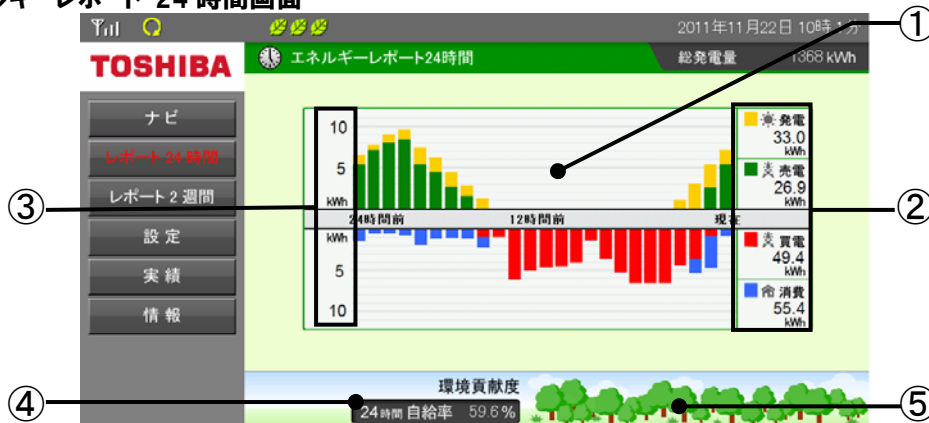
- ・ **設定** ボタンで設定画面を表示します。
- ・ **実績** ボタンで日間実績画面を表示します。
- ・ **情報** ボタンで情報画面を表示します。
- ・ **ナビ** / **レポート 24 時間** / **レポート 2 週間** ボタンでメイン画面の表示モードを切り替えます。

4.3.エネルギーレポート 24 時間

今日の調子は？

エネルギーレポート 24 時間では、過去 24 時間分の合計電力量と電力状況のグラフ(1 時間単位)を表示します。

■エネルギーレポート 24 時間画面



①グラフエリア

各電力量(発電/消費/売電/買電)の実績を、1 時間単位の色分けした棒グラフで表示します。

②電力量表示エリア

過去 24 時間分の合計電力量を表示します。

③電力グラフスケール

グラフの目盛を表示します。

電力量にあわせて日間グラフのグラフスケールを設定してください。

設定方法については、「5.5.電力グラフスケール設定」(59 ページ)を参照してください。

④自給率

過去 24 時間分の電力自給率を表示します。

計算式は次の通りです。

$$\text{自給率}[\%] = \text{発電電力} \div \text{消費電力} \times 100$$

計算結果が、100 を超える場合は 100%と表示します。

⑤環境貢献度

「④自給率」に応じて、5 段階に変化します。

貢献度が高いほど木のアイコンが増えていきます。

自給率	アイコン
0～10%未満	環境貢献度
10～25%未満	環境貢献度
25～50%未満	環境貢献度
50～80%未満	環境貢献度
80%以上	環境貢献度



One Point

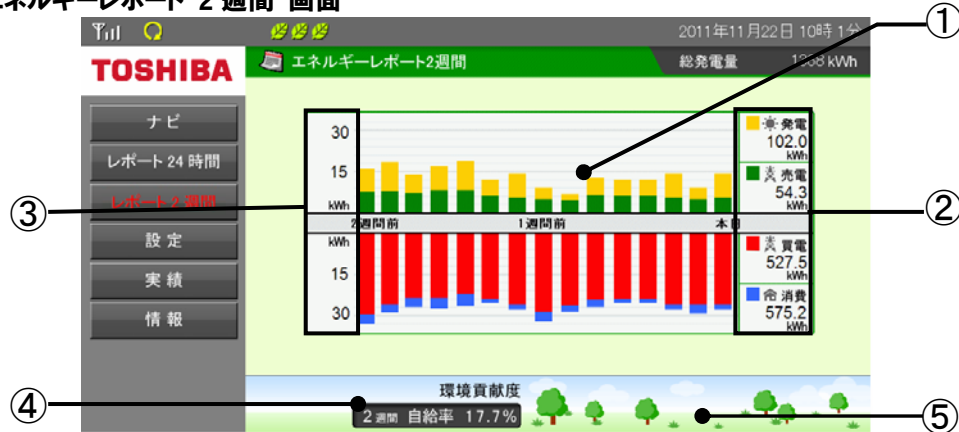
- ・合計電力量と電力状況のグラフは、各時間の 00 分に更新されます。
- ・ボタン操作は、ナビモードと同じです。
- ・実績がない期間は、0 [kWh]として表示します。

4.4.エネルギーレポート 2週間

ここ最近の状況はどうだろう？

エネルギーレポート 2週間では、過去 2 週間分の合計電力量と電力状況のグラフ(1 日単位)を表示します。

■エネルギーレポート 2週間 画面



①グラフエリア

各電力量(発電/消費/売電/買電)の実績を、1日単位の色分けした棒グラフで表示します。

②電力量表示エリア

過去 2 週間の合計電力量を表示します。

③電力グラフスケール

グラフの目盛を表示します。

電力量にあわせて月間グラフのグラフスケールを設定してください。

設定方法については、「5.5.電力グラフスケール設定」(59 ページ)を参照してください。

④自給率

過去 2 週間分の電力自給率を表示します。

計算式は次の通りです。

$$\text{自給率}[\%] = \text{発電電力} \div \text{消費電力} \times 100$$

計算結果が、100 を超える場合は 100%と表示します。

⑤環境貢献度

「④自給率」に応じて、5 段階に変化します。

貢献度が高いほど木のアイコンが増えていきます。

自給率	アイコン
0~10%未満	環境貢献度
10~25%未満	環境貢献度
25~50%未満	環境貢献度
50~80%未満	環境貢献度
80%以上	環境貢献度



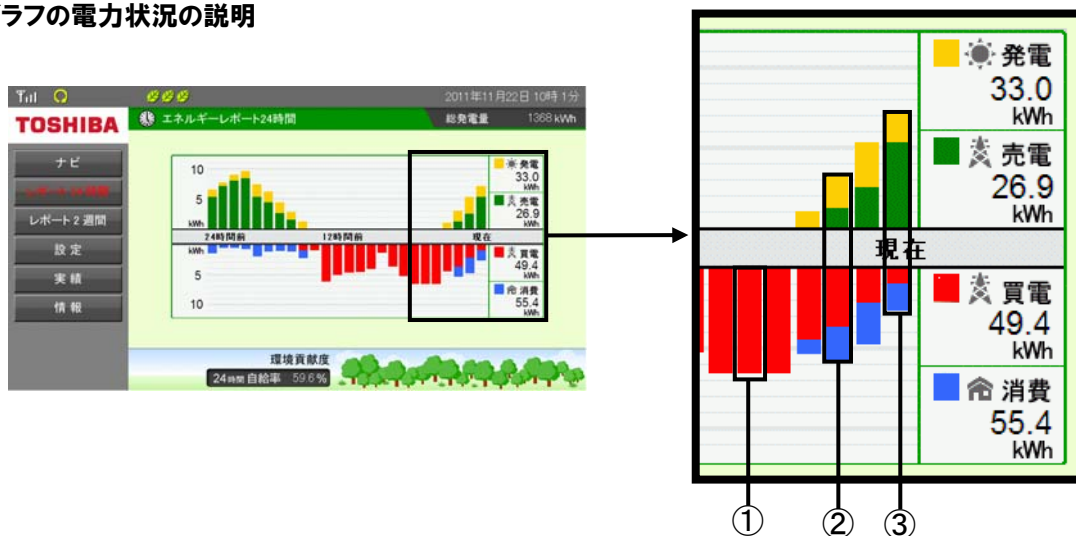
One Point

- ・合計電力量と電力状況のグラフは、各日の 0 時 00 分に更新されます。
- ・ボタン操作は、ナビモードと同じです。
- ・実績がない期間は、0 [kWh]として表示します。

■エネルギーレポートの見方

エネルギーレポート画面では、過去 24 時間分と過去 2 週間分の電力状況を表示します。
ここでは、各グラフの電力状況がどのような状態であるかとタイムスケールについての説明をします。

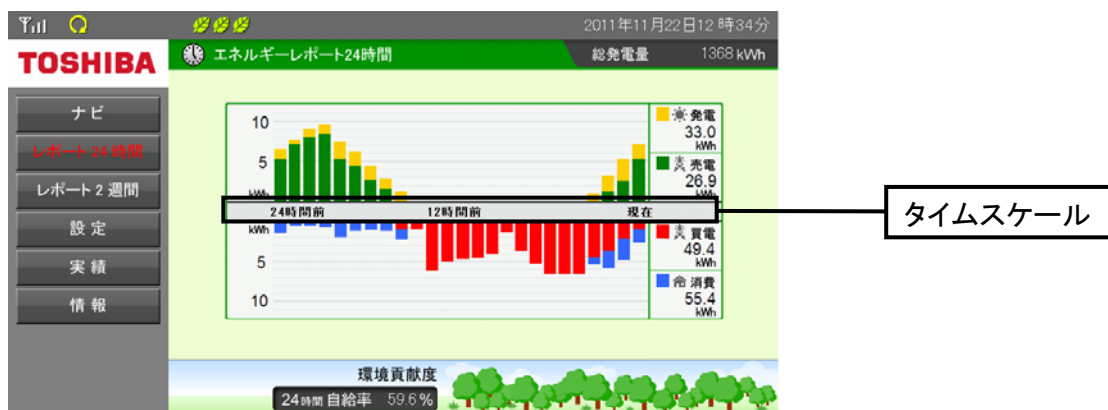
・各グラフの電力状況の説明



- ①発電電力がなく消費電力を電力会社から買電している状態です。
- ②消費電力が発電電力を上回り、不足した電力分を電力会社から買電している状態です。
- ③発電電力が消費電力を上回り、余った電力分を電力会社に売電している状態です。

・タイムスケールの説明

2011/11/23 12:34 の場合を例にとり説明します。



エネルギーレポート 24 時間の場合

24時間前	12時間前	現在
-------	-------	----

「現在」は、2011/11/23 11:00～12:00 のデータを表示しています。

「12 時間前」は、2011/11/22 23:00～2011/11/23 00:00 のデータを表示しています。

「24 時間前」は、2011/11/22 11:00～12:00 のデータを表示しています。

エネルギーレポート 2 週間の場合

2週間前	1週間前	本日
------	------	----

「本日」は、2011/11/23 00:00～2011/11/23 12:00 のデータを表示しています。

「1 週間前」は、2011/11/16 00:00～2011/11/17 00:00 のデータを表示しています。

「2 週間前」は、2011/11/9 00:00～2011/11/10 00:00 のデータを表示しています。

4.5.実績

どのくらい発電した？消費した？過去のデータを確認したい。

実績画面では、各電力量(発電/消費/売電/買電)の実績を各単位(日/月/年)でグラフと一覧表で表示します。

■実績画面

実績画面(日間/月間/年間)

メイン画面

実績 ↓ ↑ ナビ

日間実績(グラフ表示)

日間実績(一覧表示)

時刻	発電	消費	売電	買電
00:00	0.0	2.5	0.0	2.5
01:00	0.0	3.6	0.0	3.6
02:00	0.0	4.5	0.0	4.5
03:00	0.0	3.6	0.0	3.6
04:00	0.0	2.4	0.0	2.4
05:00	0.0	1.8	0.0	1.8

月間実績(グラフ表示)

月間実績(一覧表示)

日	発電	消費	売電	買電
1	6.0	18.0	2.0	14.0
2	7.0	18.0	4.0	15.0
3	5.0	10.0	3.0	8.0
4	5.0	22.0	5.0	22.0
5	9.0	11.0	4.0	6.0
6	8.0	15.0	7.0	14.0

↓ 月間

↓ 年間

年間実績(グラフ表示)

年間実績(一覧表示)

月	発電	消費	売電	買電
1	220	330	100	210
2	280	330	120	170
3	140	220	100	180
4	130	180	80	130
5	230	490	100	360
6	300	360	110	170

日間



One Point

- ・日間実績データは、毎時 00 分に更新されます。
- ・月間実績データは、毎日 0 時 00 分に更新されます。
- ・年間実績データは、毎月 1 日の 0 時 00 分に更新されます。

【実績グラフ(日間実績/月間実績/年間実績)】

各電力量(発電/消費/売電/買電)の実績をグラフで表示します。

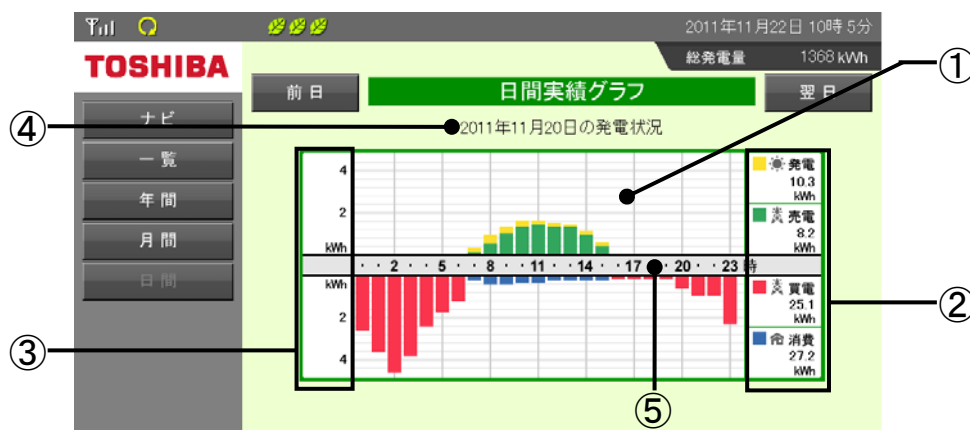
■グラフの種類

日間実績グラフ: 当日の 24 時間分の電力状況を 1 時間ごとに表示します。

月間実績グラフ: 当月の 1 ヶ月間分の電力状況を 1 日ごとに表示します。

年間実績グラフ: 当年の 1 年間分の電力状況を 1 ヶ月ごとに表示します。

■グラフ画面



* 1.画面は日間実績の表示例です。

①グラフエリア

各電力量(発電/消費/売電/買電)を色分けした棒グラフで表示します。

②電力量表示エリア

過去実績の合計電力量を表示します。

③電力グラフスケール

グラフの目盛を表示します。

電力量にあわせて各実績(日間/月間/年間)のグラフスケールを設定してください。
設定方法については、「5.5.電力グラフスケール設定」(59 ページ)を参照してください。

④表示期間

各単位(日/月/年)で表示期間を表示します。

⑤タイムスケール

各実績(日間/月間/年間)に合わせたタイムスケールを表示します。

例として、日間実績でタイムスケールが「2」の時は 02:00~03:00 のグラフであることを示します。

実績	単位
日間実績	1時間単位
月間実績	1日単位
年間実績	1ヶ月単位

■操作方法

- ・ **日間** / **月間** / **年間** ボタンを押して各実績の単位(日/月/年)を切り替えます。
- ・ **一覧** ボタンで一覧表示画面を表示します。
- ・ 表示される実績は、次のボタンで切り替えます。(各実績で表示ボタンが異なります。)

日間実績: **前日** / **翌日** ボタンで、0:00 から 24 時間分のデータを 1 日として前月同日まで表示します。

月間実績: **前月** / **翌月** ボタンで、1 日~月末のデータを 1 ヶ月として過去 12 ヶ月分表示します。

年間実績: **前年** / **翌年** ボタンで、1 月~12 月のデータを 1 年として過去 15 年分表示します。(現在が 2015 年より前の年の場合、2000 年までの表示となります。)

- ・ **ナビ** ボタンで、ナビモード画面を表示します。

4.表示機能

【一覧表示(日間実績/月間実績/年間実績)】

各電力量(発電/消費/売電/買電)の実績を一覧で表示します。

■一覧の種類

日間実績一覧:当日の24時間分の電力状況を1時間ごとに表示します。

月間実績一覧:当月の1ヶ月間分の電力状況を1日ごとに表示します。

年間実績一覧:当年の1年間分の電力状況を1ヶ月ごとに表示します。

■一覧表示画面

画面は、日間実績の表示例です。



①発電量データ

対象期間内の各電力量(発電/消費/売電/買電)を数字で表示します。

②タイムスケール

各実績(日間/月間/年間)に合わせたタイムスケールを表示します。

日間実績の場合は、「時刻」と表示され開始時刻を示します。

例として、「時刻」が「00:00」の時は 00:00~01:00 のデータであることを示します。

実績	単位
日間実績	1時間単位
月間実績	1日単位
年間実績	1ヶ月単位

③表示期間

各単位(日/月/年)で表示期間を表示します。

■操作方法

・表示される実績は、次のボタンで切り替えます。(各実績で表示ボタンが異なります)

日間実績: **前日** / **翌日** ボタンで、表示する日を切り替えます。

月間実績: **前月** / **翌月** ボタンで、表示する月を切り替えます。

年間実績: **前年** / **翌年** ボタンで、表示する年を切り替えます。

・ **前** / **次** ボタンで発電量データの表示を切り替えます。

・ **戻る** ボタンで実績データのグラフ画面を表示します。

・ **ナビ** ボタンで、ナビモード画面を表示します。

- ・ **ダウンロード** ボタンで、下記の期間の実績データを CSV ファイルでダウンロードします。

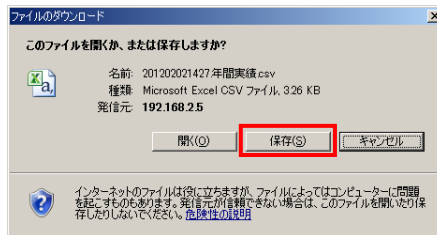
(表示モニタがコンピュータの場合のみ。コンピュータ以外ではボタンは押せません。)

一覧表示している実績	ダウンロードできる実績データ	デフォルトファイル名
日間実績	現在から前月同日までの日間実績データ	YYYYMMDDHHMM.日間実績.csv
月間実績	現在から過去 12ヶ月分の月間実績データ	YYYYMMDDHHMM.月間実績.csv
年間実績	現在から過去 15年分の年間実績データ	YYYYMMDDHHMM.年間実績.csv

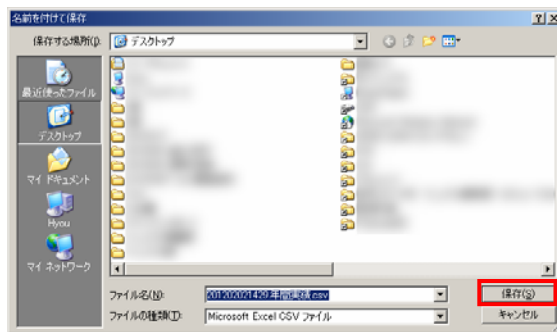
保存するタイミングによりファイル名称が付与されます。(YYYY:西暦、MM:月、DD:日、HH:時、MM:分)

【ダウンロード手順】

- 1) **ダウンロード** ボタンを押すと、「ファイルのダウンロード」の確認ダイアログが表示されますので、
[保存(S)]ボタンを押してください。



- 2) 「名前をつけて保存」ダイアログが表示されますので、保存先の場所を指定して、[保存(S)]
ボタンを押してください。(下図はデスクトップに保存する場合の例です)



ダウンロードした CSV ファイルのフォーマットは下記の内容です。

・【日間実績フォーマット例】

年月日,時刻,発電電力量(Wh),消費電力量(Wh),売電電力量(Wh),買電電力量(Wh)
2011/11/01,00:00,0,3078,0,3078
2011/11/01,01:00,0,3647,0,3647

・【月間実績フォーマット例】

年月日,発電電力量(Wh),消費電力量(時間帯A)(Wh),消費電力量(時間帯B)(Wh),消費電力量(時間帯C)(Wh),消費電力量(時間帯D)(Wh),売電電力量(Wh),買電電力量(Wh)
2011/08/05,0,0,0,0,0,0
2011/08/06,609,0,0,0,0,609,0

・【年間実績フォーマット例】

年月,発電電力量(Wh),消費電力量(時間帯A)(Wh),消費電力量(時間帯B)(Wh),消費電力量(時間帯C)(Wh),消費電力量(時間帯D)(Wh),売電電力量(Wh),買電電力量(Wh)
2011/08,96833,8815,8787,16954,0,69524,7247
2011/09,153784,154127,234085,324393,0,45502,604323

4.6.情報

電力の状態が見えるから、省エネの目標をたててみよう！

情報画面では、1ヶ月の消費電力目標をたてて目標に対する達成状況を表示できます。
また、時間帯別にどの程度電力を消費したかを表示できます。

【情報一覧】

節電目標達成状況(41 ページ)

1ヶ月ごとの節電目標の達成状況を表示できます。

時間帯別消費電力比率(43 ページ)

1ヶ月ごとの時間帯別の消費電力比率を表示できます。

発電量過去比較(44 ページ)

当年と過去の発電電力量を表示できます。

総積算電力量(45 ページ)

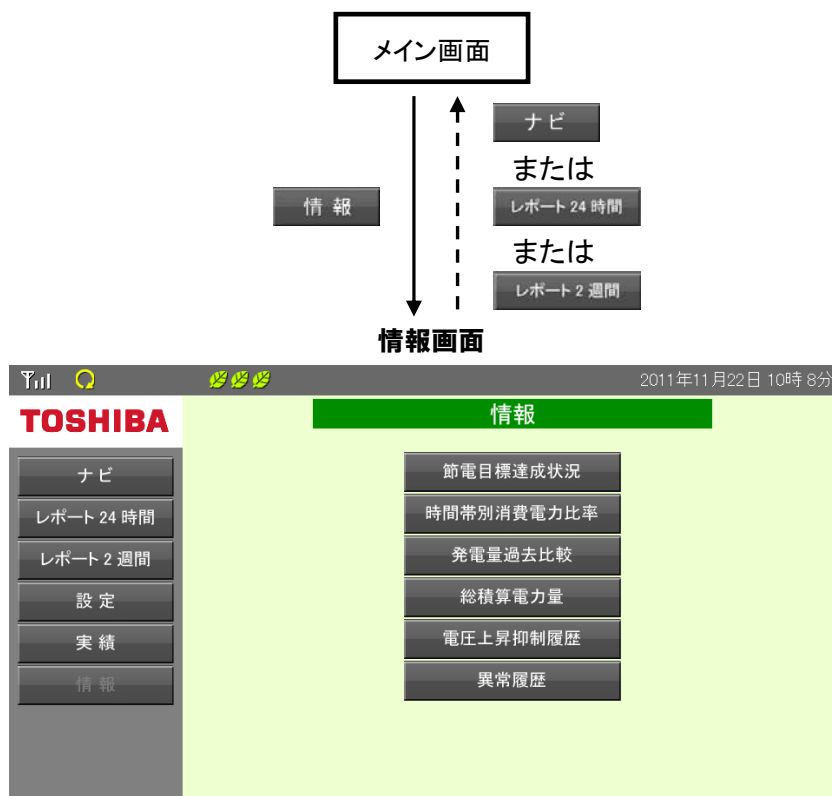
発電開始日から現在までの各電力量の積算値を表示できます。

電圧上昇抑制履歴(47 ページ)

パワーコンディショナの電圧上昇抑制機能の履歴を1日ごとに表示できます。

異常履歴(49 ページ)

過去に発生したシステム異常の履歴を表示できます。



4.7.節電目標達成状況

目標をたてて電気を節約！

節電目標達成度状況では、1ヶ月ごとの消費電力量と節電目標の目標値に対する達成状況をグラフで表示します。

目標値の設定方法については、「5.6.節電目標値設定」(61 ページ)を参照してください。

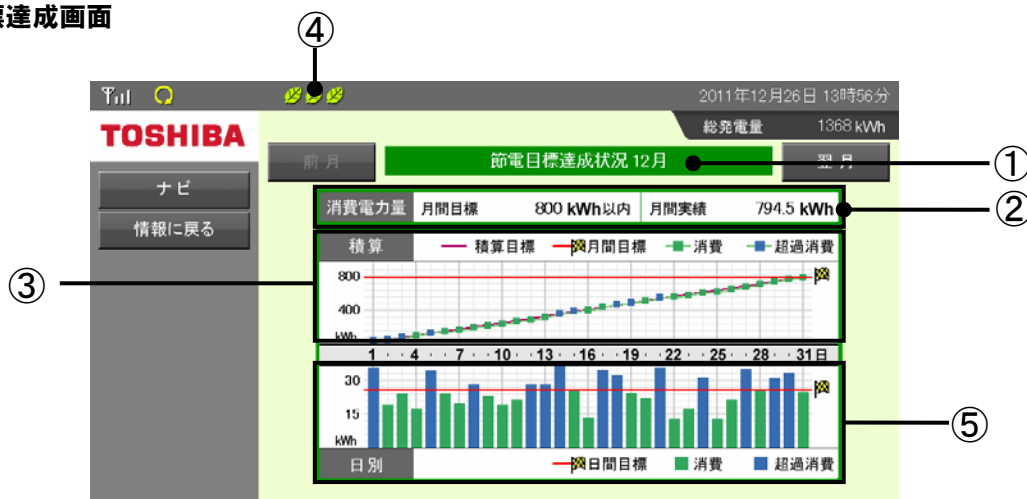
なお、“日間目標”は“月間目標”を日割りにしたものです。

■節電目標達成状況画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **情報** ボタンを押してください。
- 2.「情報画面」が表示されますので、
節電目標達成状況 ボタンを押してください。

■節電目標達成画面



①節電目標達成状況の月

表示している節電目標達成状況の月を示します。
過去12ヶ月分の節電目標達成状況を表示できます。

②消費電力量の月間目標と月間実績

「5.6.節電目標値設定」(61 ページ)で設定した月間目標と対象月の総実績を表示します。

③月別積算節電目標達成状況グラフ




月別の積算節電目標達成状況を折れ線グラフで表示します。
グラフの上の欄では、月別積算節電目標達成状況グラフのアイコンを表示します。

アイコン	グラフ名称	色	説明
	積算目標	紫	月間目標を日割りにした積算目標グラフです。 目標達成アイコンを表示する際の判定基準になる数値です。
	月間目標	赤	月間の消費電力量の目標値です。
	消費	緑	当月の積算消費電力量が積算目標を下回っている場合、 表示されます。
	超過消費	青	当月の積算消費電力量が積算目標を超えた場合、表示され ます。

④目標達成状況アイコン

月の節電目標達成度を表示します。




アイコンは、当月の積算目標と消費電力量の関係を3段階で表示します。

アイコン	説明
	消費電力が積算目標を大幅に超えている。(目標達成率が90%以下)
	消費電力が積算目標を超えている。(目標達成率が91~100%未満)
	消費電力が積算目標と同じもしくは下回っている。(目標達成率が100%以上)





⑤日別節電目標達成状況グラフ

日別の節電目標達成状況を棒グラフで表示します。

グラフの下の欄では、日別節電目標達成状況グラフのアイコンを表示します。

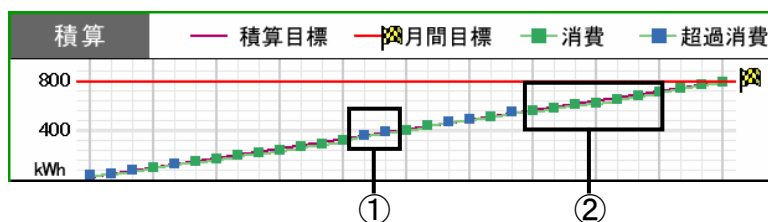
アイコン	グラフ名称	色	説明
	日間目標	赤	月間目標を日割りにした日間目標です。
	消費	緑	当日の消費電力量が日間目標を下回っている場合、表示されます。
	超過消費	青	当日の消費電力量が日間目標を超えた場合、表示されます。

■操作方法

- ・  ボタンで情報画面へ戻ります。
- ・  /  ボタンで節電目標達成状況の対象月を変更します。
- ・  ボタンで、ナビモード画面を表示します。

【節電目標達成状況グラフの見方】

月別積算節電目標達成状況の見方



①超過消費電力グラフ

積算目標に対して該当日までの積算消費電力が超えている場合に表示されます。

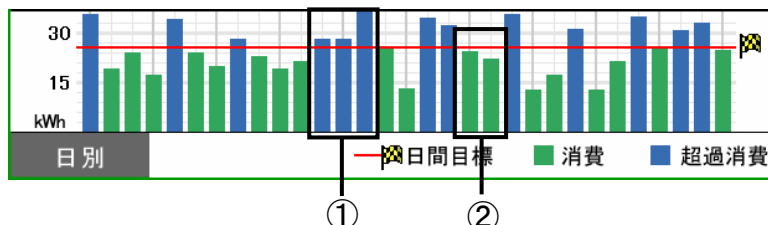
このグラフが表示された場合は、節電を心がけて積算目標を下回るようにしてください。

②消費電力グラフ

積算目標に対して該当日までの積算消費電力が下回った場合に表示されます。

このグラフが表示された場合は、節電目標を達成しています。

日別積算節電目標達成状況の見方



①超過消費電力グラフ

日間の節電目標に対して該当日の消費電力が超えている場合に表示されます。

このグラフが表示された場合は、該当日の節電目標を達成できていません。

節電を心がけてください。

②消費電力グラフ

日間の節電目標に対して該当日の消費電力が下回っている場合に表示されます。

このグラフが表示された場合は、該当日の節電目標を達成しています。

4.8.時間帯別消費電力比率

どの時間帯にどのくらい電気を使った？

時間帯別消費電力比率では、1ヶ月ごとの時間帯別の消費電力量比率を表示します。
ご契約の電気料金プランに合わせた時間帯を設定することで、電気の使い方やご契約内容の見直しに活用できます。

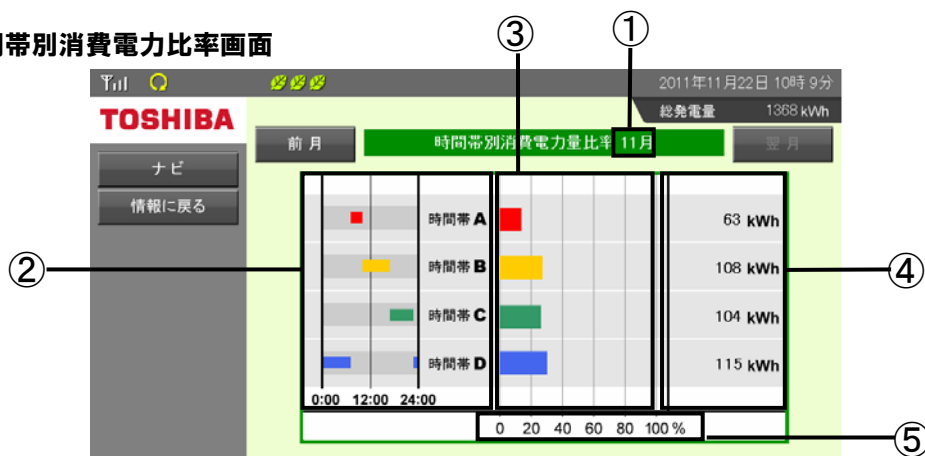
時間帯設定の方法については、「5.8.電気料金時間帯設定」(64 ページ)を参照してください。

■時間帯別消費電力比率画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **情報** ボタンを押してください。
- 2.「情報画面」が表示されますので、
時間帯別消費電力比率 ボタンを押してください。

■時間帯別消費電力比率画面



①時間帯別消費電力量比率の月

表示している時間帯別消費電力比率の月を示します。
過去 12ヶ月分の時間帯別消費電力量を表示できます。

②時間帯

「5.8.電気料金時間帯別設定」(64 ページ)で設定した時間帯を表示します。
時間帯別のアイコン色は次の通りです。

時間帯	A	B	C	D
色	赤	黄	緑	青

③グラフ

設定された時間帯ごとの消費電力量を比率グラフで表示します。
アイコン色は、②の時間帯と同じです。

④消費電力量

表示している月の積算消費電力量を示します。

⑤消費電力比率

消費電力比率の目盛です。

■操作方法

- ・ **情報に戻る** ボタンで情報画面へ戻ります。
- ・ **ナビ** ボタンで、ナビモード画面を表示します。
- ・ **前月** / **翌月** ボタンで時間帯別消費電力量比率の対象月を変更します。

4.9.発電量過去比較

今年は天気の良い日が多い？発電量を去年と比べて見てみたい。

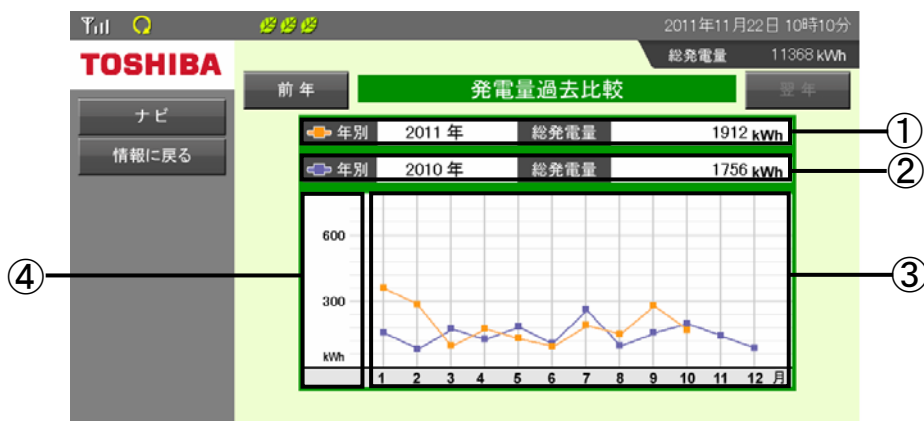
発電量過去比較では、当年と過去の総発電電力量の実績を数値とグラフで表示します。

■発電量過去比較画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **情報** ボタンを押してください。
- 2.「情報画面」が表示されますので、
発電量過去比較 ボタンを押してください。

■発電量過去比較画面



①当年発電実績

当年の総発電電力量の実績を表示します。

②過去発電実績

過去の総発電電力量の実績を表示します。

③発電量比較グラフ

当年と過去の総発電電力量の実績を折れ線グラフで表示します。
アイコンの色は、次の通りです。

項目	アイコン	色
当年発電実績		黄
過去発電実績		青

④グラフエリア

グラフエリアの目盛を表示します。

電力量にあわせて年間グラフのグラフスケールを設定してください。

設定方法については、「5.5.電力グラフスケール設定」(59 ページ)を参照してください。

■操作方法

- ・ **情報に戻る** ボタンで情報画面へ戻ります。
- ・ **ナビ** ボタンで、ナビモード画面を表示します。
- ・ **前年** / **翌年** ボタンで「②過去発電実績」の対象年を変更します。



One Point

- ・ 「②過去発電実績」は、過去 15 年分の実績とグラフを表示できます。
- ・ 実績がない期間は 0[kWh]として表示します。

4.10.総積算電力量

太陽光発電を始めて、どれだけ発電できたか確認したい。

発電開始日から当日までの総積算電力量を表示します。

また、総積算電力量を相当する CO₂ や石油に換算して表示します。

重要

以下の場合、パワーコンディショナと本製品で表示される積算電力量の値が異なる場合があります。

- ① 複数のパワーコンディショナを本製品と接続した場合
本製品では複数のパワーコンディショナ積算電力量を合算しますので、パワーコンディショナ 1 台ごとの積算電力量とは異なります。
- ② 接続しているパワーコンディショナを交換した場合
本製品にはパワーコンディショナ交換前の積算電力量が保存されていますが、交換後のパワーコンディショナでデータのリカバリを実施しなかった場合は過去の積算電力量が存在しませんので、値が異なります。

■総積算電力量画面の表示方法



1.メイン画面表示状態で **情報** ボタンを押してください。

2.「情報画面」が表示されますので、

総積算電力量 ボタンを押してください。

■総積算電力量画面



①積算期間

発電開始日から当日までの日付を表示します。

②各積算電力量、各電力量の換算値

発電開始日から当日までの各電力量、CO₂換算値、石油換算値の累積を表示します。

換算値は、「5.7.単位換算値設定」(63 ページ)で設定した値をもとに単位換算します。

単位換算値の設定方法については、「5.7.単位換算値設定」(63 ページ)を参照してください。

■操作方法

- ・ **情報に戻る** ボタンで情報画面へ戻ります。
- ・ **ナビ** ボタンでナビモード画面へ移動します。

4.表示機能

「総積算電力量画面」

総積算電力量	
積算期間 2011/9/2~2011/11/22	
総発電電力量	1366 kWh
総消費電力量	1085 kWh
総売電電力量	681 kWh
総買電電力量	408 kWh

「CO₂換算値画面」

総積算電力量 CO ₂ 換算値	
積算期間 2011/9/2~2011/11/22	
総発電電力量	430236.0 g-CO ₂
総消費電力量	344377.5 g-CO ₂
総売電電力量	214174.5 g-CO ₂
総買電電力量	128316.0 g-CO ₂



4.11.電圧上昇抑制履歴

日が照っていても発電できないことがよくある？そんなときはここを確認。

電圧上昇抑制履歴では、パワーコンディショナの電圧上昇抑制機能の履歴を1日ごとに表示します。

表示の順番は、日付順で降順(最近発生したものが上に表示される)です。

電圧上昇抑制機能の詳しい内容は、「5.9.抑制表示設定」(65 ページ)を参照してください。

■電圧上昇抑制履歴画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **情報** ボタンを押してください。
- 2.「情報画面」が表示されますので、
電圧上昇抑制履歴 ボタンを押してください。

■電圧上昇抑制履歴画面

日付	発電電力量	運転時間	抑制時間
2011/11/21	18kWh	481分	0分
2011/11/20	16kWh	367分	0分
2011/11/19	21kWh	516分	0分
2011/11/18	8kWh	274分	0分
2011/11/17	14kWh	412分	0分
2011/11/16	13kWh	374分	0分
2011/11/15	28kWh	589分	0分

①日付

電圧上昇抑制履歴を保存した日付を表示します。(抑制機能が働かなくても履歴は毎日保存されます。) 過去1ヶ月分のデータを表示します。

②発電電力量

当日にパワーコンディショナが発電した電力量を表示します。

③運転時間

当日にパワーコンディショナが発電した時間を表示します。

④抑制時間

当日に電圧上昇抑制機能が働いていた時間を表示します。

■操作方法

- ・ **前** / **次** ボタンで表示画面を切り替えます。
- ・ **情報に戻る** ボタンで情報画面を表示します。
- ・ **ナビ** ボタンでナビモード画面へ移動します。
- ・ **ダウンロード** ボタンで本製品に保存されている電圧上昇抑制履歴の1日ごとのデータを、過去185日分 CSV ファイルでダウンロードします。(表示モニタがコンピュータの場合のみ。コンピュータ以外ではボタンは押せません。)

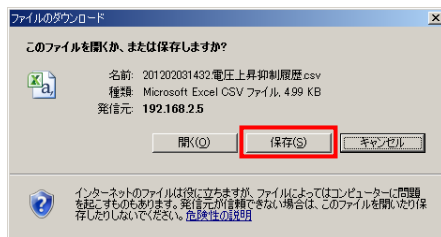
デフォルトファイル名	YYYYMMDDHHMM.電圧上昇履歴.csv
------------	-------------------------

保存するタイミングによりファイル名称が付与されます。(YYYY:西暦、MM:月、DD:日、HH:時、MM:分)

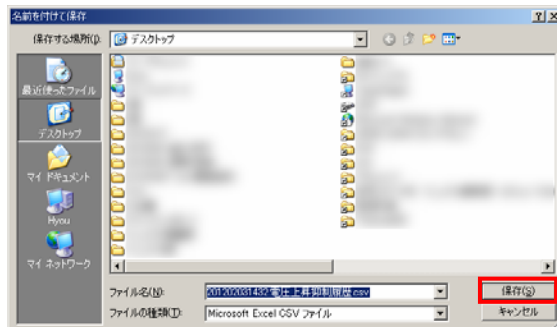
4.表示機能

【ダウンロード手順】

- 1) **ダウンロード** ボタンを押すと、「ファイルのダウンロード」の確認ダイアログが表示されますので、
[保存(S)]ボタンを押してください。



- 2) 「名前をつけて保存」ダイアログが表示されますので、保存先の場所を指定して、[保存(S)]
ボタンを押してください(下図はデスクトップに保存する場合の例です)。



ダウンロードした CSV ファイルのフォーマットは下記の内容です。

【電圧上昇履歴フォーマット例】

```
年月日,発電電力量(Wh),運転時間(秒),抑制時間(秒),最終抑制発生時の整定値(V),最終抑制発生時の系統電圧(V),最終抑制発生時刻  
2011/01/01,8188,37486,0,0,0,00:00  
2011/01/02,7891,37354,0,0,0,00:00
```

- ・最終抑制発生時の整定値(V)
電圧上昇抑制機能を動作させる系統電圧のしきい値が記録されます
この値を超える系統電圧が発生した場合に電圧上昇抑制機能が動作します。
- ・最終抑制発生時の系統電圧(V)
当日最終の電圧上昇抑制機能が働いた時の系統電圧値が記録されます
- ・最終抑制発生時刻
当日最終の電圧上昇抑制機能が働いた時の時刻が記録されます。
- ・ **クリア** ボタンで電圧上昇抑制履歴を消去します。消去実行前に、実行確認画面が表示されます
ので内容を確認し **決定** ボタンを押してください。



One Point

- ・電圧上昇抑制機能は、システムを安全に運用するための機能です。
発生頻度が低い場合や短期間の場合、システムの異常ではありません。
発生頻度が高い場合や長期間復帰しない場合は、販売店にご相談ください。
- ・電圧上昇抑制機能が働かなかった場合も、抑制表示履歴は保存されます。
その際の抑制時間は、「0分」と表示されます

4.12.異常履歴

システムの障害情報を蓄積。トラブルの早期解決に役立ちます。

異常履歴では、過去に発生したシステム異常の履歴を表示します。履歴は、最大 50 回分を表示します。本機能は本製品が検出した異常履歴を表示します。

そのため、パワーコンディショナ本体の異常履歴と一致しないことがあります。

表示の順番は、発生順で降順(最近発生したものが上に表示される)です。

エラーコードの示すエラー内容については「7.おかしいと思ったら(トラブルシューティング) 」(78 ページ)を参照してください。

重要

異常履歴のクリアを実行すると、すべての異常履歴が消去されます。

消去した履歴は戻すことができませんので注意してください。

エラーが継続中のものは消去することができません。

■異常履歴画面の表示方法

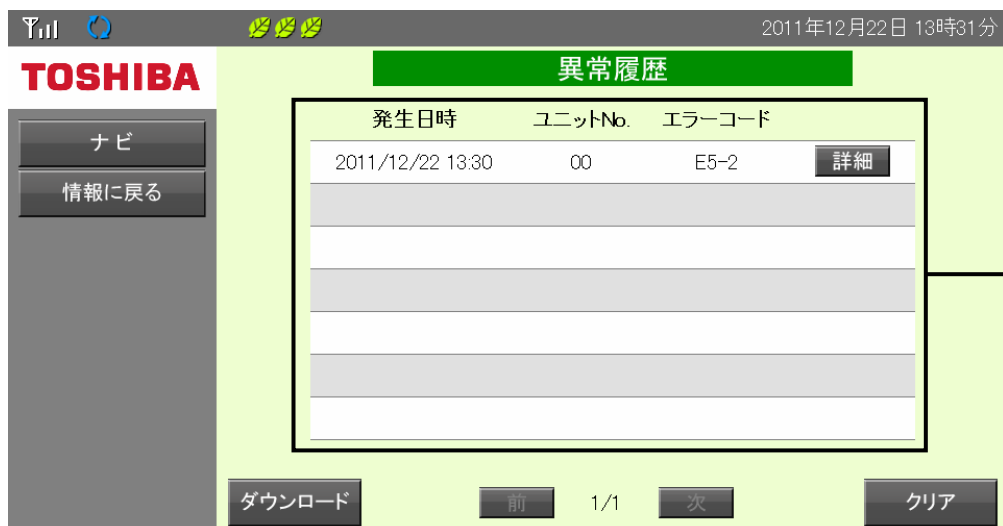


1.メイン画面表示状態で **情報** ボタンを押してください。

2.「情報画面」が表示されますので、

異常履歴 ボタンを押してください。

■異常履歴画面



①異常履歴

過去に発生したシステム異常の情報(発生日時、ユニット No.、エラーコード)を表示します。

■操作方法

- ・ **詳細** ボタンでエラーの内容を表示します。
- ・ **前** / **次** ボタンで異常履歴の表示を切り替えます。
- ・ **情報に戻る** ボタンで情報画面を表示します。

4.表示機能

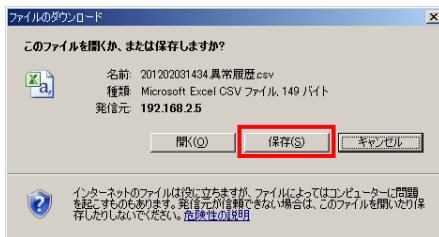
- ・ **ナビ** ボタンでナビモード画面へ移動します。
- ・ **ダウンロード** ボタンで本製品に保存されている異常履歴のデータを、最大 50 件分 CSV ファイルでダウンロードします。(表示モニタがコンピュータの場合のみ。コンピュータ以外ではボタンは押せません。)

デフォルトファイル名	YYYYMMDDHHMM.異常履歴.csv
------------	-----------------------

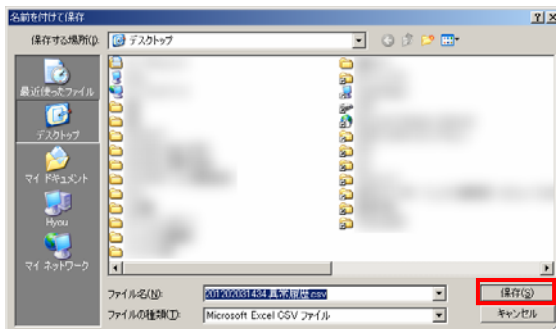
保存するタイミングによりファイル名称が付与されます。(YYYY: 西暦、MM: 月、DD: 日、HH: 時、MM: 分)

【ダウンロード手順】

- 1) **ダウンロード** ボタンを押すと、「ファイルのダウンロード」の確認ダイアログが表示されますので、[保存(S)]ボタンを押してください。



- 2) 「名前をつけて保存」ダイアログが表示されますので、保存先の場所を指定して、[保存(S)]ボタンを押してください(下図はデスクトップに保存する場合の例です)。



ダウンロードした CSV ファイルのフォーマットは下記の内容です。

【異常履歴フォーマット例】

ユニット No. , エラーコード, 年月日, 時刻 00, E5-2, 2011/12/22, 13:30:00
--

- ・ **クリア** ボタンで異常履歴を消去します。(エラー継続中の異常履歴は消去することができません。) 消去実行前に、実行確認画面が表示されますので内容を確認し **決定** ボタンを押してください。



One Point

- ・エラーが発生している場合、エラー継続中の異常履歴は赤文字で表示されます。

4.13.イベント画面

発電開始 1 周年、2 周年…。我が家のソーラー記念日を表示します。

エネルギーについて考える、ちょっとしたきっかけに。

イベント画面では、条件を満たしたときに「発電開始記念日」と「発電量達成記念」の画面を表示します。イベント画面の表示の有無は、「5.4.イベント設定」(58 ページ)で設定できます。

重要

発電開始記念日は、発電を開始した日付の 00:00 に表示されます。

■発電開始記念日

発電記念日画面は、システムを設置した日(施工完了しシステムが動作した時点の日時)を「発電開始日」として、毎年発電開始日に表示されます。



■操作方法

- ・ **ナビ** ボタンでナビモード画面を表示します。

■発電量達成記念

発電量達成画面は、総発電電力量が設定値に達したときに表示されます。設定値は、「5.4.イベント設定」(58 ページ)で設定できます。



■操作方法

- ・ **ナビ** ボタンでナビモード画面を表示します。



One Point

- ・ 発電開始日は、「総積算電力量」画面で確認することができます。総積算電力量の表示方法は、「4.10.総積算電力量」(45 ページ)を参照してください。
- ・ 発電開始日が、閏年の2/29であった場合、以降閏年以外の年は、翌日の3/1を記念日として扱います。
- ・ イベント画面は1度しか表示されず、ナビモード画面を表示すると、イベント画面の表示を終了します。

5.各種機能設定

表示モニターから、お客様の目的にあわせて各種機能の設定が変更できます。

この章では、「各種機能の説明」、および各種機能設定画面についてそれぞれ説明します。

5.1.各種機能の説明

この項では、設定できる各種機能について説明します。

【各種機能一覧】

日付/時刻設定 (53 ページ)

日付と時刻の設定ができます。

メイン画面設定 (56 ページ)

表示タイプと昼夜画像切替を設定できます。

イベント設定 (58 ページ)

発電開始記念日、発電量達成記念の有無を設定できます。

電力グラフスケール設定 (59 ページ)

各種グラフ表示のスケール(表示の最大値)を設定できます。

節電目標値設定 (61 ページ)

毎月の目標消費電力量を設定できます。

単位換算値設定 (63 ページ)

電力量 [kWh] を CO₂ や石油に換算する値を設定できます。

電気料金時間帯設定 (64 ページ)

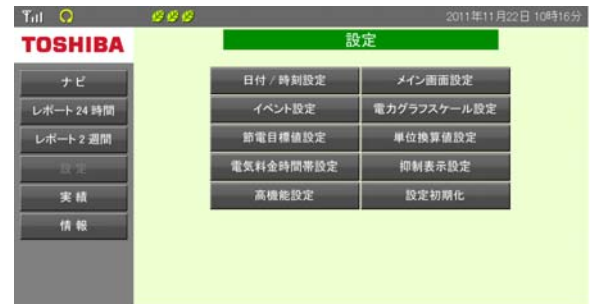
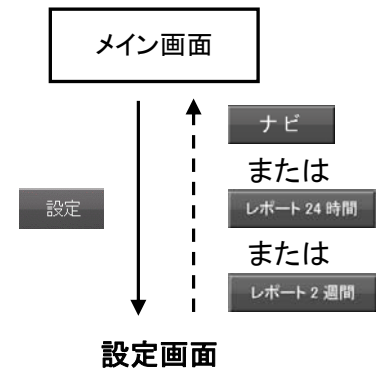
「4.8.時間帯別消費電力比率」(43 ページ)で表示する時間帯を設定できます。

抑制表示設定 (65 ページ)

「電圧上昇抑制」および「温度上昇抑制」のアイコン表示の有無を設定できます。

設定初期化(67 ページ)

設定メニューで設定したデータを全て初期値に戻します。



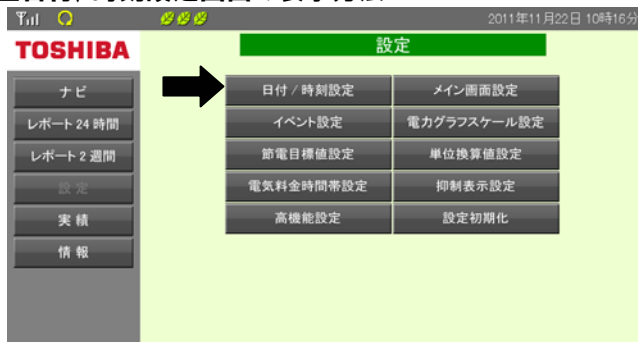
5.2.日付/時刻設定

ここでは、日付/時刻の設定を説明します。

重要

1ヶ月以上の変更を行うと過去実績データや、これまでに蓄積した運転情報に影響を与えることがあります。

■日付/時刻設定画面の表示方法



1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。

2.「ユーザ設定画面」が表示されますので、

日付/時刻設定 ボタンを押してください。

■日付/時刻設定画面



①日付/時刻

各欄で、「西暦」/「月」/「日」/「時」/「分」を設定できます。

日付/時刻	西暦	月	日	時	分
設定範囲	2010～2037	01～12	01～31	00～23	00～59

■操作方法

- ・ **決定** ボタンで変更した設定を保存します。(実行確認画面が、表示されます。)
- ・ドロップダウンリストボックス(**11**)で数字を変更します。
- ・ **戻る** ボタンで「設定画面」を表示します。



One Point

- ・時計の秒は、時計の変更を実施した時点で「00 秒」から始まります。

日付/時刻変更による実績データへの影響

各電力量(発電/消費/売電/買電)の実績データは、各時間の00分に保存されています。このため、日付/時刻を変更すると実績情報に影響を与えることがあります。設定変更の際は、画面の表示を必ず確認し、間違いのないように設定を行ってください。

日付/時刻の変更例

ここでは、時刻の変更による実績データの影響をデータとグラフの例を用いて説明します。

■日付/時刻を進めた場合

2011/7/3 10:20 → 2011/7/3 12:20 へ時刻を変更した場合、次のような影響があります。

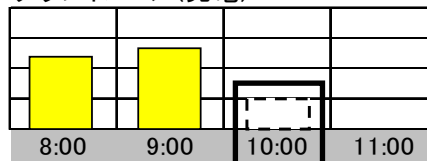
[変更前]

日時: 2011/7/3 10:20

データイメージ

日付	2011/7/3			
時刻	発電	消費	買電	売電
8:00	6.8	8.0	1.2	0.0
9:00	7.2	9.3	3.2	1.1
10:00	2.5	6.7	4.3	0.1

グラフィメージ(発電)



①10:00~10:20 までの実績データが 10:00 の実績データとして記録されます。

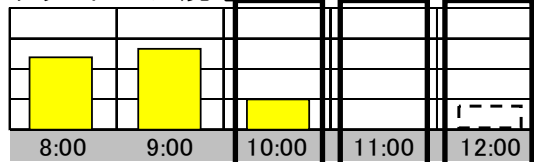
[変更後]

日時: 2011/7/3 12:20

データイメージ

日付	2011/7/3			
時刻	発電	消費	買電	売電
8:00	6.8	8.0	1.2	0.0
9:00	7.2	9.3	3.2	1.1
10:00	2.5	6.7	4.3	0.1
11:00	0.0	0.0	0.0	0.0
12:00				

グラフィメージ(発電)



②11:00 の実績は実績データがないためすべて「0.0kWh」として記録されます。

③12:00 のデータ取得は 12:20 から開始し、実績は 12:20~13:00 までのデータが記録されます。



One Point

・日付/時刻を変更した場合、実績データの更新に時間がかかります。

■日付/時刻を戻した場合

2011/7/3 12:20 ⇒ 2011/7/3 10:20 へ日付/時刻を変更した場合、次のような影響があります。

2011/7/3 10:20 へ日付/時刻を変更した時点の影響

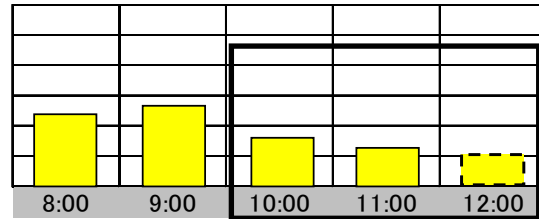
[変更前]

日時: 2011/7/3 12:20

データイメージ

日付	2011/7/3			
時刻	発電	消費	買電	売電
8:00	6.8	8.0	1.2	0.0
9:00	7.2	9.3	3.2	1.1
10:00	3.4	7.3	3.9	0.0
11:00	2.7	9.3	6.6	0.0
12:00	2.5	6.7	4.3	0.1

グラフィメージ(発電)



①10:20～12:20 までの実績データは、10:00 の実績データとして集約され記録されます。

計算式

$$\text{発電: } 8.6 = (3.4 + 2.7 + 2.5)$$

$$\text{消費: } 23.3 = (7.3 + 9.3 + 6.7)$$

$$\text{買電: } 14.8 = (3.9 + 6.6 + 4.3)$$

$$\text{売電: } 0.1 = (0.0 + 0.0 + 0.1)$$

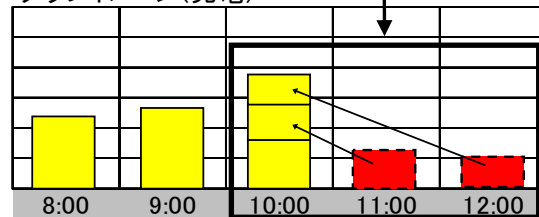
[変更後]

日時: 2011/7/3 10:20

データイメージ

日付	2011/7/3			
時刻	発電	消費	買電	売電
8:00	6.8	8.0	1.2	0.0
9:00	7.2	9.3	3.2	1.1
10:00	8.6	23.3	14.8	0.1
11:00				
12:00				

グラフィメージ(発電)



②11:00 と 12:00 の実績データは、10:00 の実績データに集約されるため数値は表示されません。

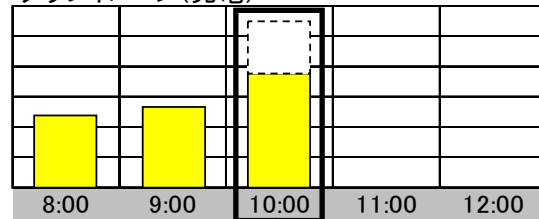
日付/時刻を変更した後、11:00 になった時の影響

日時: 2011/7/3 11:00

データイメージ

日付	2011/7/3			
時刻	発電	消費	買電	売電
8:00	6.8	8.0	1.2	0.0
9:00	7.2	9.3	3.2	1.1
10:00	13.4	27.3	14.8	0.9
11:00				
12:00				

グラフィメージ(発電)



③変更後の 10:00 の実績データは、①で集約した値と 10:20～11:00 までの実績データが記録されます。

計算式

$$\text{発電: } 13.4 = (3.4 + 2.7 + 2.5) + 4.8$$

$$\text{消費: } 27.3 = (7.3 + 9.3 + 6.7) + 4.0$$

$$\text{買電: } 14.8 = (3.9 + 6.6 + 4.3) + 0.0$$

$$\text{売電: } 0.9 = (0.0 + 0.0 + 0.1) + 0.8$$

← 10:20～11:00 までの実績データ



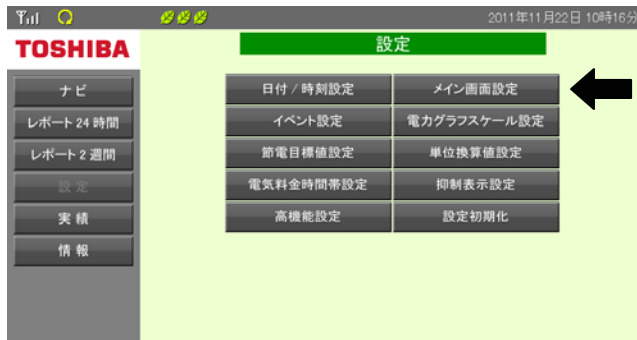
One Point

・日付/時刻を変更した場合、実績データの更新に時間がかかります。

5.3.メイン画面設定

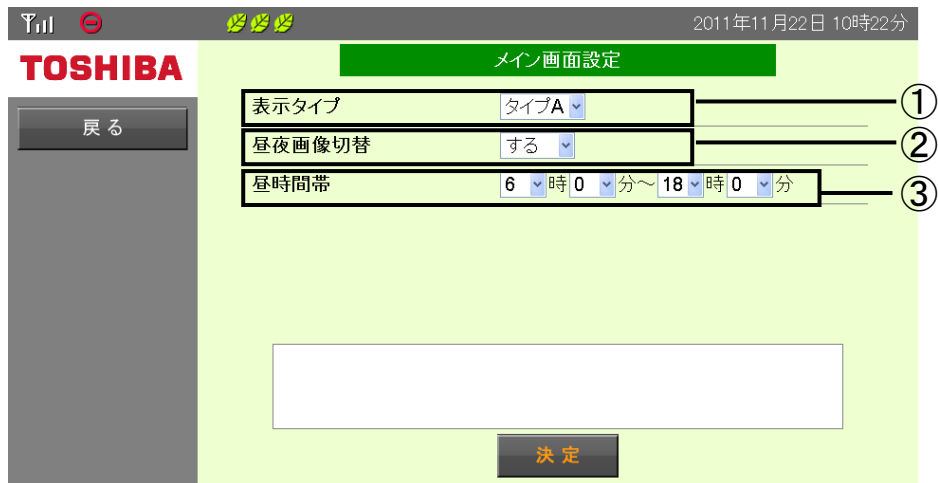
メイン画面設定では、表示タイプと昼夜画像切替を設定できます。

■メイン画面設定画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
- 2.「ユーザ設定画面」が表示されますので、**メイン画面設定** ボタンを押してください。

■メイン画面設定画面



①表示タイプ

メイン画面のナビモード表示画面タイプを設定できます。

設定範囲	タイプ A / タイプ B / タイプ C
初期値	タイプ A

②昼夜画像切替

昼時間帯とそれ以外の時間帯での表示画像の切替有無を設定します。

設定範囲	する / しない
初期値	する

③昼時間帯

昼夜画像切替を行う場合の昼時間帯を設定します。

設定範囲	0 時 0 分 ~ 23 時 59 分
初期値	6 時 0 分 ~ 18 時 0 分

■操作方法

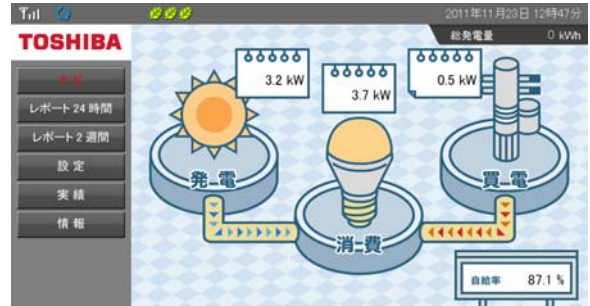
- ・ **決定** ボタンで変更した設定を保存します。
- ・ **戻る** ボタンで設定画面を表示します。

各表示タイプの説明

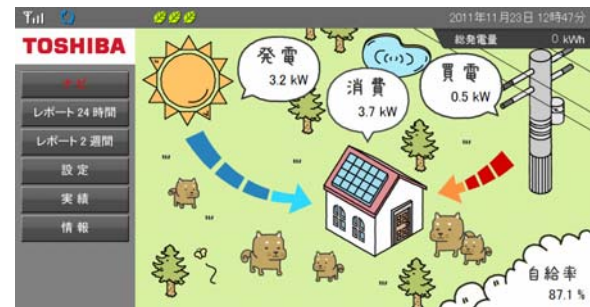
タイプ A: スタイリッシュで視認性に優れ、
発電・消費・電力の売買状況が素早く
確認できるデザイン。



タイプ B: シンプルなアニメーションにより
発電・消費・売買電力の数値、電気の流れを
確認しやすいデザイン。



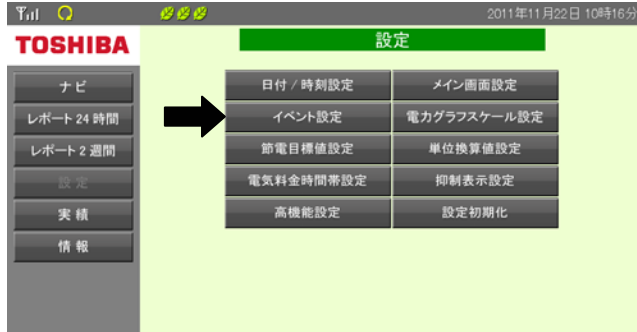
タイプ C: 売電すると犬がシッポを振り、夜になると
仲良く就寝する、かわいいアニメーションで
節電を楽しくするデザイン。



5.4.イベント設定

イベント設定では、発電開始記念日、発電量達成記念の表示の有無を設定できます。

■イベント設定画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
- 2.「ユーザ設定画面」が表示されますので、**イベント設定** ボタンを押してください。

■イベント設定画面



①発電開始記念日

発電開始記念日イベント表示の有無を設定できます。

設定範囲	表示する／表示しない
初期値	表示する

「表示する」: 毎年発電を開始した日に、イベント画面を表示します。

「表示しない」: イベント画面を表示しません。

②発電量達成記念

発電量達成記念イベント表示の有無および発電量の達成目標値を設定できます。

設定範囲	10000 kWh おき／20000 kWh おき／30000 kWh おき／40000 kWh おき／50000 kWh おき ／表示しない
初期値	10000kWh おき

「10000」～「50000」設定時[kWh]: 総発電電力量が、設定値を達成するたびにイベント画面を表示します。

例 10000 [kWh]の場合 ⇒ 10000、20000、30000・・・と 10000 [kWh] ごとに表示します。

「表示しない」: イベント画面を表示しません。

■操作方法

- ・ **決定** ボタンで変更した設定を保存します。
- ・ **戻る** ボタンで設定画面を表示します。

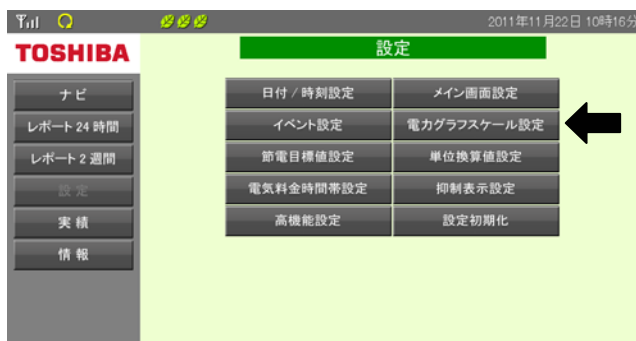
5.5.電力グラフスケール設定

各種グラフ表示のスケールを設定します。(グラフスケールの設定は、全実績データに適用されます。)過去の実績データとして表示できる「日間実績」、「月間実績」、「年間実績」のグラフに適用されるほか、その他のグラフ表示においても表示単位の同じものには本設定が適用されます。

重要

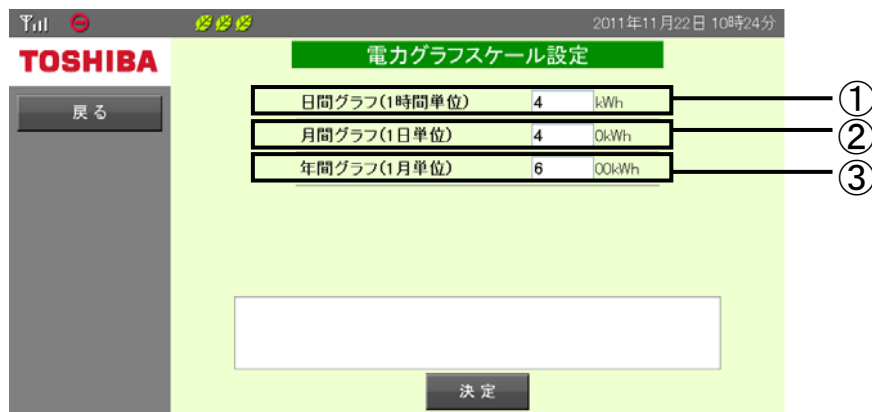
グラフスケールとは、電力グラフの電力量(縦軸)の表示範囲を決めるものです。グラフが振り切れたり小さすぎる場合は、電力量にあわせて電力グラフスケールを変更してください。

■電力グラフスケール設定画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
- 2.「ユーザ設定画面」が表示されますので、**電力グラフスケール設定** ボタンを押してください。

■電力グラフスケール設定画面



①日間グラフ(1時間単位)

日間グラフの表示範囲を2[kWh]刻みで設定できます。

設定範囲	2[kWh] ~ 50[kWh] (2[kWh]刻み)
初期値	10[kWh]

②月間グラフ(1日単位)

月間グラフの表示範囲を10[kWh]刻みで設定できます。

設定範囲	10[kWh] ~ 1000[kWh] (10[kWh]刻み)
初期値	30[kWh]

③年間グラフ(1月単位)

年間グラフの表示範囲を100[kWh]刻みで設定できます。

設定範囲	100[kWh] ~ 9000[kWh] (100[kWh]刻み)
初期値	800[kWh]

5.各種機能設定

■操作方法

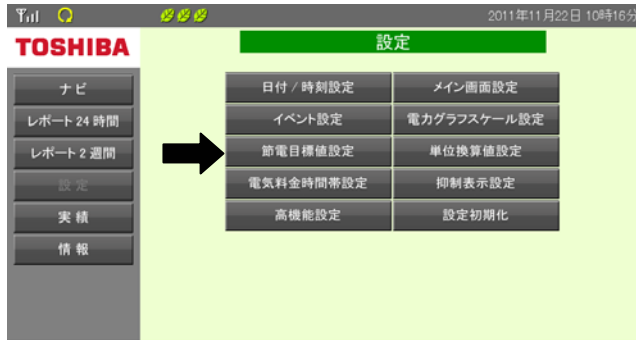
- ・ **決定** ボタンで変更した設定を保存します。
- ・ **戻る** ボタンで設定画面を表示します。

5.6.節電目標値設定

節電目標値設定では、毎月の目標消費電力量を設定できます。

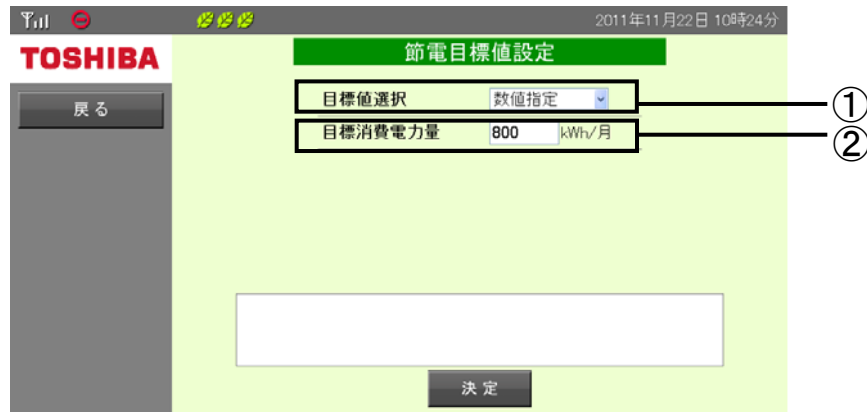
ここでの設定値は、「4.7.節電目標達成状況」(41 ページ)にて消費電力量と節電目標の達成状況を判断するための目標値です。

■節電目標値設定画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
- 2.「ユーザ設定画面」が表示されますので、**節電目標値設定** ボタンを押してください。

■節電目標値設定画面



①目標値選択

節電目標値を設定できます。

設定範囲	数値指定／前月実績／前年同月実績
初期値	数値指定

「数値指定」: 目標消費電力量で設定した数値を目標値に設定します。

「前月実績」: 先月の消費電力量実績を目標値に設定します。

「前年同月実績」: 去年の同じ月の消費電力量実績を目標値に設定します。

②目標消費電力量

目標消費電力を設定できます。

設定範囲	0～9999 [kWh/月]
初期値	800 [kWh/月]

目標値選択で「数値指定」を選択したときのみ設定値が有効になります。

5.各種機能設定

■操作方法

- ・ **決定** ボタンで変更した設定を保存します。
- ・ **戻る** ボタンで設定画面を表示します。



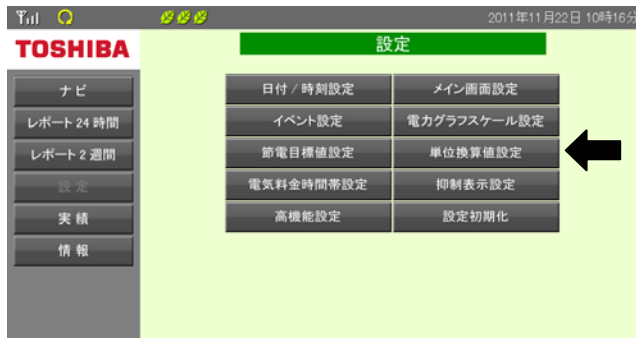
One Point

- ・「前月実績／前年同月実績」を選択した場合に、対象の実績データがない時は、目標消費電力量で設定した数値が目標値に設定されます。

5.7.単位換算値設定

単位換算値設定では、電力量 [kWh] を CO₂ [g-CO₂]や石油[L]に換算する際の換算値を設定します。ここでの設定値は、「4.10.総積算電力量」(45 ページ)で表示する数値の基準となる設定値です。

■単位換算値設定画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
- 2.「ユーザ設定画面」が表示されますので、**単位換算値設定** ボタンを押してください。

■単位換算値設定画面



①CO₂ 換算値

CO₂ 換算表示の換算レートを設定できます。

設定範囲	0～999.9[g - CO ₂ /kWh]
初期値(*1)	314.5 [g - CO ₂ /kWh]

②石油換算値

石油換算表示の換算レートを設定できます。

設定範囲	0～9.999[L/kWh]
初期値(*1)	0.227 [L/kWh]

*1.設定初期値は、「JPEA 平成 18 年度版表示に関する業界自主ルール」にて定められた値になっています。

■操作方法

- ・ **決定** ボタンで変更した設定を保存します。
- ・ **戻る** ボタンで設定画面を表示します。

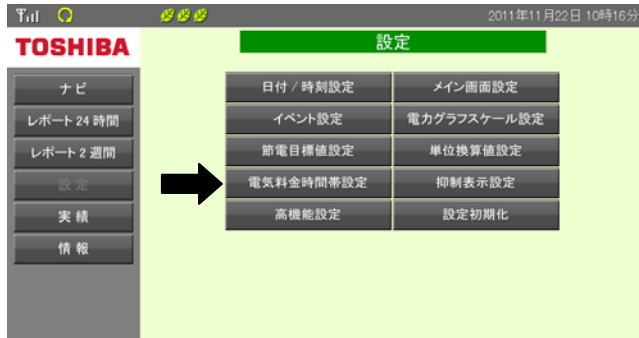
5.8.電気料金時間帯設定

「4.8.時間帯別消費電力比率」(43 ページ)で表示する時間帯を設定できます。
1 日を最大 4 つの時間帯 A~D に分けることができます。

重要

設定を変更した場合は、翌月の初日の「00:00」に設定が反映されます。

■電気料金時間帯設定画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
- 2.「ユーザ設定画面」が表示されますので、**電気料金時間帯設定** ボタンを押してください。

■電気料金時間帯設定画面



①時間帯

「4.8.時間帯別消費電力比率」(43 ページ)で表示する時間帯の設定ができます。

設定範囲		0~23 時 (1 時間単位)
初期値	時間帯 A	07:00~10:00
	時間帯 B	10:00~17:00
	時間帯 C	17:00~23:00
	時間帯 D	00:00~07:00、23:00~00:00

■操作方法

- ・ **決定** ボタンで変更した設定を保存します。
- ・ **戻る** ボタンで設定画面を表示します。

5.9.抑制表示設定

抑制表示設定では、パワーコンディショナが「電圧上昇抑制状態」および「温度上昇抑制状態」のアイコン表示の有無を設定します。

重要

電圧上昇抑制機能とは

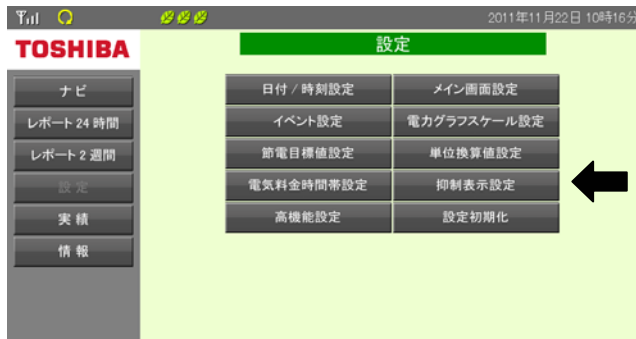
パワーコンディショナ運転中に商用系統の電圧が高くなった場合にパワーコンディショナの出力を抑える機能です。

温度上昇抑制機能とは

パワーコンディショナ運転中に内部の温度が高くなった場合にパワーコンディショナの出力を抑える機能です。

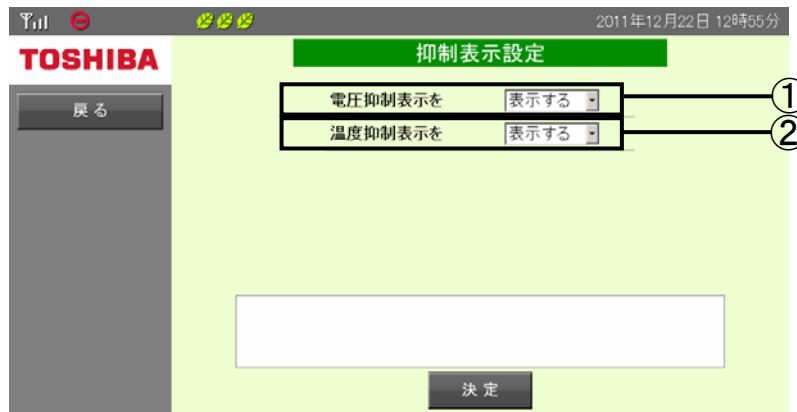
抑制機能はパワーコンディショナが保有する機能であり本製品の機能ではありません。

■抑制表示設定画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
- 2.「ユーザ設定画面」が表示されますので、**抑制表示設定** ボタンを押してください。

■抑制表示設定画面



①電圧上昇抑制表示

電圧上昇抑制状態のときのアイコン表示の有無を設定できます。

設定範囲	表示する／表示しない
初期値	表示する

電圧上昇抑制アイコン



②温度上昇抑制表示

温度上昇抑制状態のときのアイコン表示の有無を設定できます。

設定範囲	表示する／表示しない
初期値	表示する

温度上昇抑制アイコン



5.各種機能設定

■操作方法

- ・ **決定** ボタンで変更した設定を保存します。
- ・ **戻る** ボタンで設定画面を表示します。



One Point

- ・抑制機能は、システムを安全に運用するための機能です。
発生頻度が低い場合や短期間の場合は、システムの異常ではありません。
発生頻度が高い場合や長期間復帰しない場合は、販売店にご相談ください。

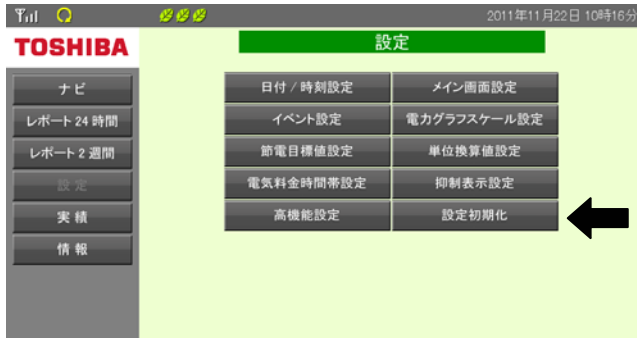
5.10.設定初期化

設定したデータを全て初期値に戻します。(日付/時刻設定は初期化されません。)

重要

設定初期化を実行した場合、設定を元に戻すことはできません。

■設定初期化画面の表示方法

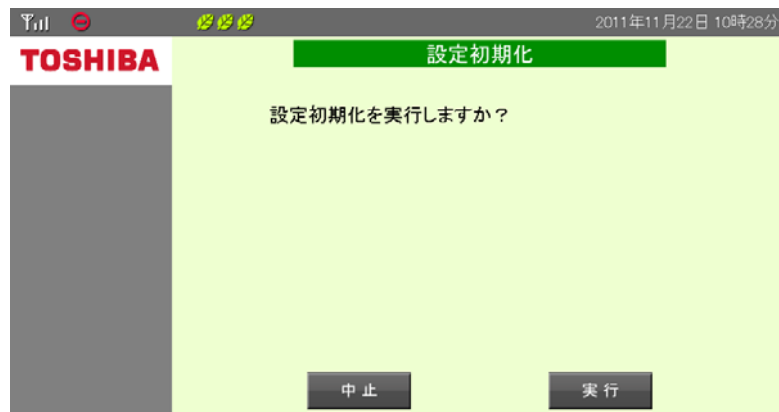


1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。

2.「ユーザ設定画面」が表示されますので、

設定初期化 ボタンを押してください。

■設定初期化画面



■操作方法

- ・ **実行** ボタンで実行確認画面を表示します。
- ・ **中止** ボタンで設定初期化を中止し、設定画面を表示します。

【初期設定一覧】

メイン画面設定	
表示タイプ	タイプA
昼夜画像切替	する
昼時間帯	6時0分～18時0分
イベント設定	
発電開始記念日	表示する
発電量達成記念	10000kWhおき
電カグラフスケール設定	
日間グラフ	10[kWh]
月間グラフ	30[kWh]
年間グラフ	800[kWh]
無線LAN接続設定※	
モード	インフラストラクチャ・モード
IPアドレス設定※	
アドレス取得	手動
IPアドレス	192.168.2.5
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.2.2
DNSサーバ	0.0.0.0

節電目標設定	
目標値選択	数値指定
目標消費電力量	800[kWh/月]
単位換算値設定	
CO ₂ 換算値	314.5[g-CO ₂ /kWh]
石油換算値	0.227[L/kWh]
電気料金時間帯設定	
時間帯A	07:00～10:00
時間帯B	10:00～17:00
時間帯C	17:00～23:00
時間帯D	0:00～07:00,23:00～00:00
抑制表示設定	
電圧上昇抑制履歴表示を	表示する
温度上昇抑制履歴表示を	表示する

※無線LAN接続設定、IPアドレス設定は「6.2.無線LAN設定」(69 ページ)を参照してください。

6.高機能設定

本製品は、無線 LAN の通信トラブル発生時や製品のシステムソフトウェアを更新させる必要がある時に「高機能設定」によって対応することができます。

この章では、各種高機能設定について説明します。

6.1.高機能設定の説明

この項では、高機能設定で設定できる機能について説明します。

「高機能設定」では、本製品の無線 LAN 通信設定の変更やシステム情報の確認、製品のシステムソフトウェアの更新ができます。

重要

本機能は本製品に関する高度な知識を必要とします。誤った設定を行うとシステムが動作しなくなる場合がありますため、トラブル発生時以外は使用しないでください。

誤った設定により、無線 LAN 通信ができなくなった場合は「7.3.無線 LAN 通信トラブル対応」(84 ページ)をご参照ください。

【高機能一覧】

無線 LAN 設定(69 ページ)

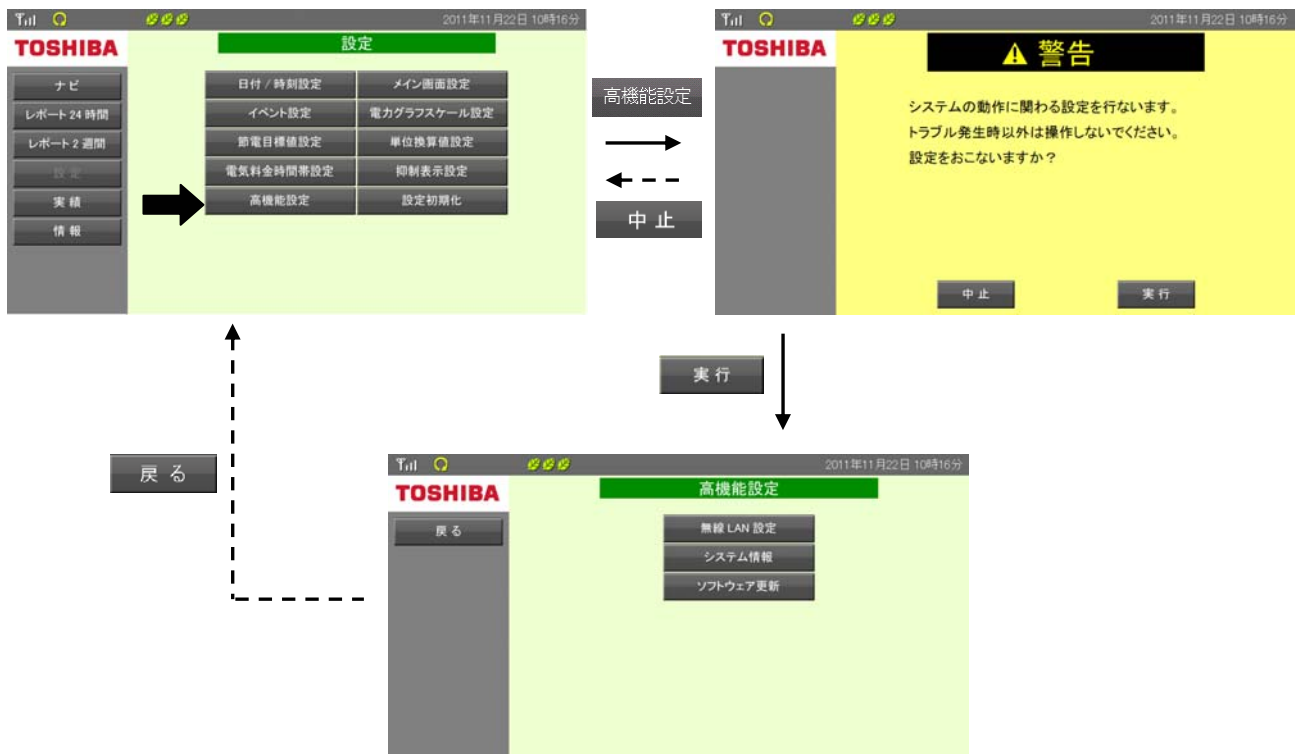
無線 LAN 通信に関する設定、通信状態の確認ができます。

システム情報(75 ページ)

現在の設定を表示できます。

ソフトウェア更新(76 ページ)

本製品のシステムソフトウェアを更新できます。



6.2.無線 LAN 設定

無線 LAN 設定では下記が行えます。

- 1) 本製品の IP アドレス設定
- 2) 接続先アクセスポイントの選択
- 3) 無線 LAN 接続設定
- 4) 接続先アクセスポイントとの接続状態確認

本機能は、無線 LAN ネットワークの変更時、無線 LAN 通信のトラブル対応時に使用します。対応方法は、「7.3.無線 LAN 通信トラブル対応」(84 ページ)の内容を参照してください。

なお、本製品に同梱の無線 LAN アクセスポイント利用時は、原則として設定する必要はありません。

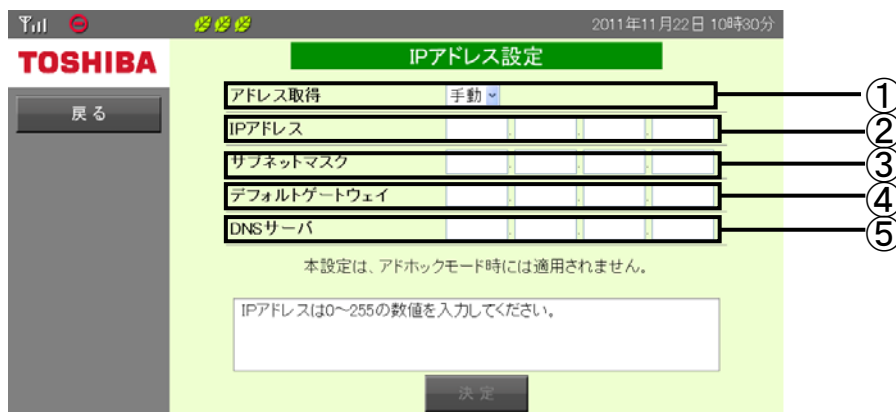
1) 本製品の IP アドレス設定

■IP アドレス設定画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
- 2.「設定画面」が表示されますので、**高機能設定** ボタンを押してください。
- 3.実行確認画面が表示されますので、**実行** ボタンを押してください。
- 4.「高機能設定画面」が表示されますので、**無線LAN設定** ボタンを押してください。
- 5.「無線 LAN 設定画面」が表示されますので、**IPアドレス設定** ボタンを押してください。

■IP アドレス設定画面



① アドレス取得

IP アドレスの取得方式を選択します。

自動を選択した場合は、DHCP サーバより IP アドレスを取得します。

設定範囲	手動／自動
初期値	手動

② IPアドレス

アドレス取得方式が「手動」の場合に、本製品に付与する「IP アドレス」を各入力域に 0 から 255 までの整数値で入力します。

本製品の IP アドレスの初期値は 192.168.2.5 です。

設定範囲	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255
初期値	192.168.2.5

③ サブネットマスク

アドレス取得方式が「手動」の場合に、本製品が接続するネットワークの「サブネットマスク」を各入力域に0から255までの整数値で入力します。

設定範囲	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255
初期値	255.255.255.0

④ デフォルトゲートウェイ

アドレス取得方式が「手動」の場合に、本製品が接続するネットワークの「デフォルトゲートウェイ」の IP アドレスを各入力域に0から255までの整数値で入力します。

設定範囲	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255
初期値	192.168.2.2

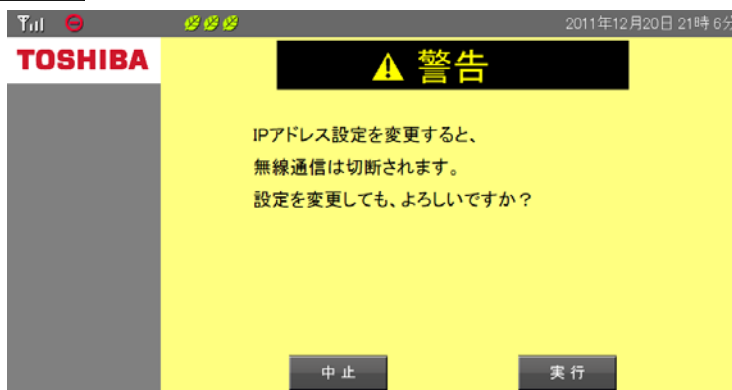
⑤ DNS サーバ

アドレス取得方式が「手動」の場合に本製品が接続するネットワークの「DNS サーバ」の IP アドレスを各入力域に0から255までの整数値で入力します。

設定範囲	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255
初期値	0.0.0.0

■ 操作方法

- ・ **戻る** ボタンで無線 LAN 設定メニュー画面を表示します。
- ・ **決定** ボタンで設定確認画面を表示します。



- ・ **実行** ボタンで設定を変更します。
- ・ **中止** ボタンで IP アドレス設定画面に戻ります。

2) 接続先アクセスポイントの選択

■ アクセスポイント選択画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
- 2.「設定画面」が表示されますので、**高機能設定** ボタンを押してください。
- 3.実行確認画面が表示されますので、**実行** ボタンを押してください。
- 4.「高機能設定画面」が表示されますので、**無線LAN設定** ボタンを押してください。
- 5.「無線 LAN 設定画面」が表示されますので、**アクセスポイント選択** ボタンを押してください。

■ アクセスポイント選択画面



① アクセスポイント一覧

無線を検知したアクセスポイントの一覧を表示します。

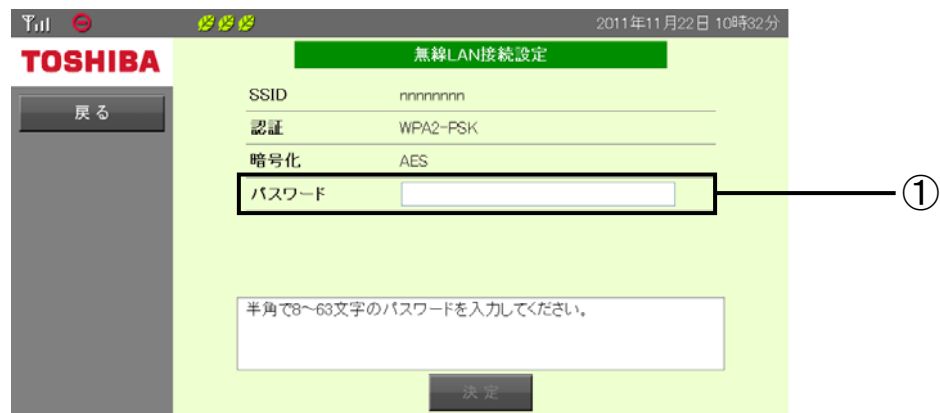
選択 ボタンを押下すると「パスワード入力画面」が表示されます。

電波強度アイコンが 2 本以上表示されているものが、無線通信を安定してご利用いただけるアクセスポイントです。

■ 操作方法

- ・ **戻る** ボタンで無線 LAN 設定メニュー画面を表示します。

■ パスワード入力画面



① パスワード

選択したアクセスポイントのパスワードを入力します(英文字は、大文字・小文字が区別されます)。

■ 操作方法

- ・ **決定** ボタンで「アクセスポイント変更確認画面」を表示します。
- ・ **戻る** ボタンで「アクセスポイント選択画面」を表示します。

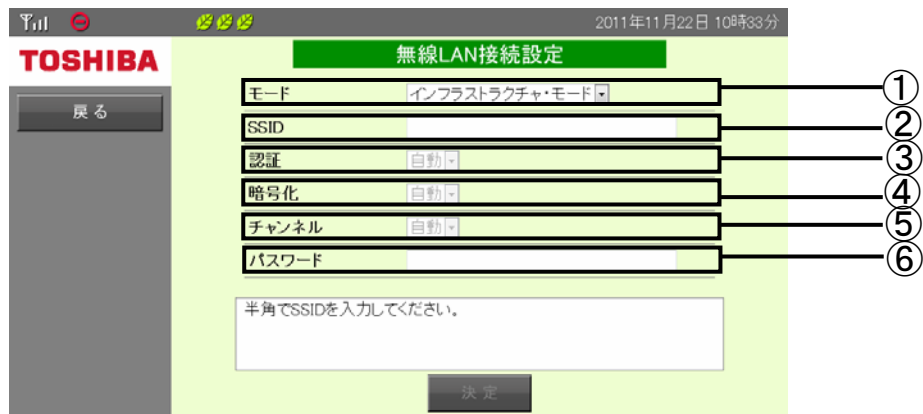
3)無線 LAN 接続設定

■ 無線 LAN 接続設定画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
- 2.「設定画面」が表示されますので、**高機能設定** ボタンを押してください。
- 3.実行確認画面が表示されますので、**実行** ボタンを押してください。
- 4.「高機能設定画面」が表示されますので、**無線LAN設定** ボタンを押してください。
- 5.「無線 LAN 設定画面」が表示されますので、**無線LAN接続設定** ボタンを押してください。

■ 無線 LAN 接続設定画面



① モード

無線 LAN のアクセスモードを選択します。

設定範囲	インフラストラクチャ・モード／アドホック・モード
初期値	インフラストラクチャ・モード

本製品はインフラストラクチャ・モードでご利用ください。

② SSID

無線 LAN のアクセスモードをアドホック・モードに設定した場合、本製品の SSID を設定します(英文字は、大文字・小文字が区別されます)。

③ 認証

無線 LAN 接続を行う場合の認証方式を選択します。(アドホック・モードの場合のみ設定可能)

設定範囲	認証なし
初期値	認証なし

インフラストラクチャ・モードの場合は「自動」と表示されます。

④ 暗号化

無線 LAN 接続を行う場合の暗号化方式を選択します。(アドホック・モードの場合のみ設定可能)

設定範囲	WEP
初期値	WEP

インフラストラクチャ・モードの場合は「自動」と表示されます。

⑤ チャンネル

無線 LAN 接続を行う場合の使用チャンネルを選択します。

設定範囲	自動／1～13
初期値	自動

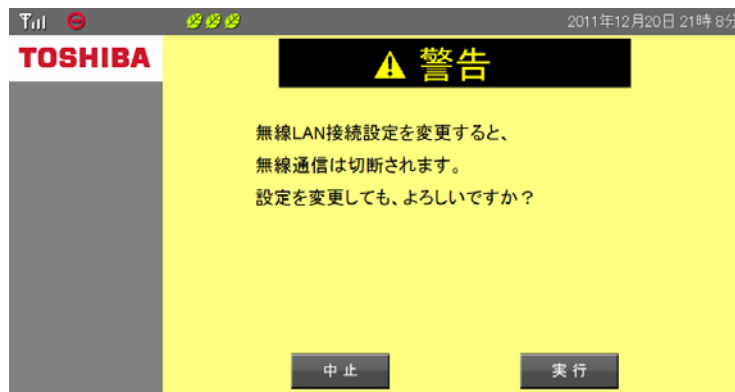
インフラストラクチャ・モードの場合は「自動」と表示されます。

⑥ パスワード

無線 LAN 接続を行う場合のパスワードを入力します(英文字は、大文字・小文字が区別されます)。

■ 操作方法

- ・ **戻る** ボタンで無線 LAN 設定メニュー画面を表示します。
- ・ **決定** ボタンで設定確認画面を表示します。



- ・ **実行** ボタンで設定を変更します。
- ・ **中止** ボタンで無線 LAN 接続設定画面に戻ります。

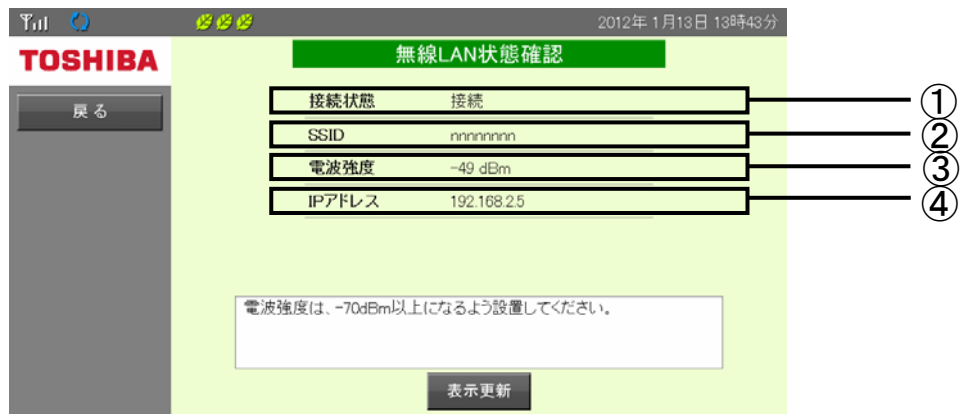
4) 接続先アクセスポイントとの接続状態確認

■ 無線 LAN 状態確認画面の表示方法



1. メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
2. 「設定画面」が表示されますので、**高機能設定** ボタンを押してください。
3. 実行確認画面が表示されますので、**実行** ボタンを押してください。
4. 「高機能設定画面」が表示されますので、**無線LAN設定** ボタンを押してください。
5. 「無線 LAN 設定画面」が表示されますので、**無線 LAN 状態確認** ボタンを押してください。

■ 無線 LAN 状態確認画面



① 接続状態

無線 LAN アクセスポイントとの接続状態を表示します。

接続されている場合は「接続」、接続されていない場合は「未接続」と表示されます。

② SSID

接続先の無線 LAN アクセスポイントの SSID を表示します。接続されていない場合は何も表示されません。

③ 電波強度

接続している無線 LAN アクセスポイントからの無線通信受信強度 (dBm) を表示します。

通常は－(マイナス)の値で表示され、0 に近づくほど電波強度が強いことを表します。

電波強度-70dBm 以上で無線通信を安定してご利用いただけます。

④ IP アドレス

本製品に割り当てられた IP アドレスを表示します。

■ 操作方法

- ・ **戻る** ボタンで無線 LAN 設定メニュー画面を表示します。
- ・ **表示更新** ボタンで最新の接続情報に更新表示します。

6.3.システム情報

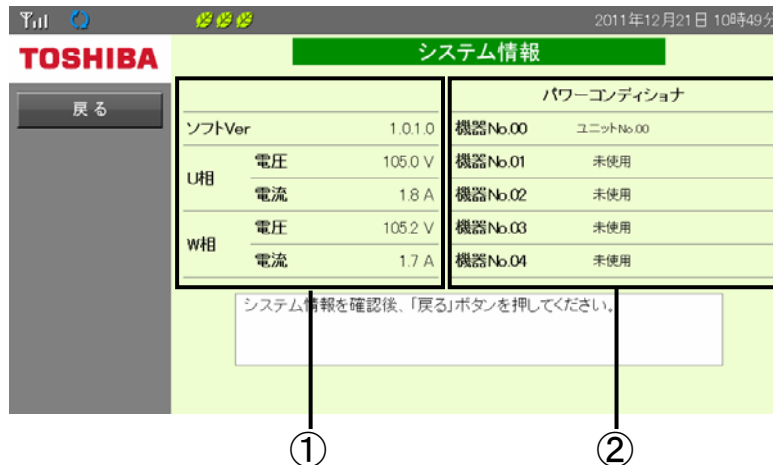
「システム情報」では、現在の太陽光発電システムの情報を表示できます。
本機能は、システムに異常があった場合の状況確認に使用する機能です。

■システム情報画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
- 2.「設定画面」が表示されますので、**高機能設定** ボタンを押してください。
- 3.実行確認画面が表示されますので、**実行** ボタンを押してください。
- 4.「高機能設定画面」が表示されますので、**システム情報** ボタンを押してください。

■システム情報画面



① 本製品情報

本製品の情報(ソフトウェアバージョン、系統 U 相電圧・電流値、系統 W 相電圧・電流値)を表示します。

② パワーコンディショナ

パワーコンディショナの情報(接続状態)を表示します。

パワーコンディショナと通信ができていない場合、赤文字に変わります。

■操作方法

- ・ **戻る** ボタンで「高機能設定メニュー画面」を表示します。

6.4.ソフトウェア更新(表示モニタがコンピュータの場合)

「ソフトウェア更新」では、本製品のシステムソフトウェアを更新することができます。
本機能は、表示モニタがコンピュータの場合にのみ使用できます。

■ソフトウェア更新画面の表示方法



- 1.メイン画面表示状態で **設定** ボタンを押してください。
- 2.「設定画面」が表示されますので、**高機能設定** ボタンを押してください。
- 3.実行確認画面が表示されますので、**実行** ボタンを押してください。
- 4.「高機能設定画面」が表示されますので、**ソフトウェア更新** ボタンを押してください。

■ソフトウェア更新画面



① ソフトウェアファイルの選択

「参照」ボタンを押下するとファイルの選択画面が表示されます。

(ソフトウェア更新用ファイル以外のファイルを選択した場合は、**更新** ボタンを押下できません。)

重要

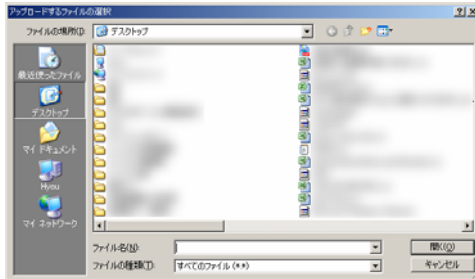
- ・ソフトウェア更新用のファイルは下記サポートページからダウンロードしてください。
http://www.toshiba.co.jp/sis/h-solar/index_j3.htm

② ソフトウェア更新の実施

更新 ボタンを押下すると、ソフトウェアの更新が始まります。

■操作方法

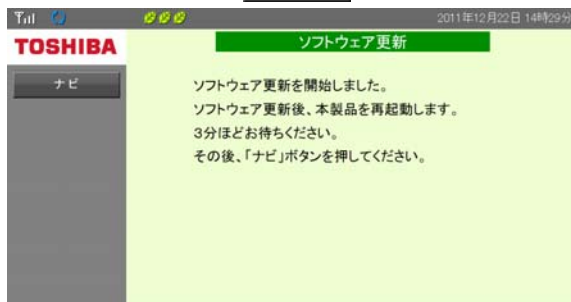
- ・ **戻る** ボタンで「高機能設定メニュー画面」を表示します。
- ・ [参照] ボタンでファイル選択のダイアログが表示されるますので、ソフトウェア更新用のファイルを選択してください(下図はデスクトップに更新するファイルがある場合の例です)。



- ・ **更新** ボタンで、選択したソフトウェア更新用のファイルを本製品にアップロードします。アップロードが完了するまで、操作をせずにしばらくお待ち下さい。



- ・ アップロード完了後、ソフトウェア更新が開始されると、画面が自動的に切り替わります。3分ほどお待ちいただき、**ナビ** ボタンを押してください。



3分以内に**ナビ** ボタンを押すと、通信エラーが発生する場合があります。その場合は、ブラウザでアドレス(<http://192.168.2.5/>)を入力し、ナビモード画面を表示してください。

- ・ ナビモード画面から、[設定]→[高機能設定]→[システム情報]と進み、システム情報画面を表示してください。

「ソフト Ver」の項目で、更新したバージョンになっていることを確認してください。



7.おかしいなと思ったら （トラブルシューティング）

この章では、本製品に異常が発生したときの対処方法について説明します。

7.1.エラー表示

本製品では、太陽光発電システムに異常があったとき「エラーアイコン」および「エラーメッセージ」を表示します。

エラーの内容により、お知らせの方法が異なります。

【エラーのお知らせ方法の違い】

本製品では、太陽光発電システムに異常があるときエラーの内容によって3種類の方法でエラーを表示します。

- ・「エラーアイコン」のみで表示

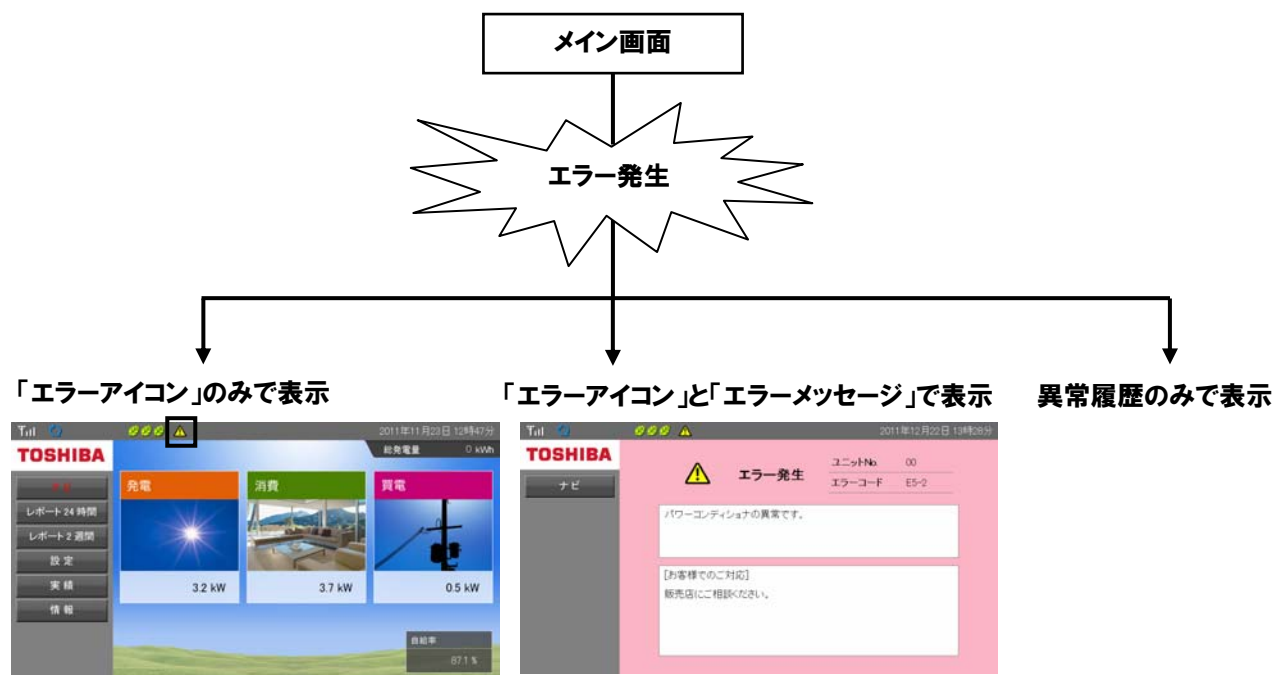
→自動復旧の可能性のある運転障害、システム障害が発生しています。

- ・「エラーアイコン」と「エラーメッセージ」で表示

→自動復旧が困難または不可能な機器の故障やシステム障害が発生しています。

- ・異常履歴のみで表示

→自動復旧が可能な一過性の異常が発生しています。



【「エラーアイコン」のみで表示】

「エラーアイコン」のみで表示されている場合は、自動復旧の可能性のある運転障害、システム障害が発生しています。

「4.12.異常履歴」(49 ページ)で、エラー内容を確認し「エラーアイコン」のみで表示されるエラー一覧の対応を実施してください。



One Point

- ・異常履歴の表示方法は、「4.12.異常履歴」(49 ページ)を参照してください。
- ・自動復帰しない場合やエラーアイコンが表示される頻度が高い場合は販売店にご相談ください。

【エラー一覧】

エラーメッセージ	エラーコード	保護機能種類	お客様での対応
パワーコンディショナを再起動しています。	E3-1	直流過電流検出	このエラーが1日に3回以上表示される場合は、販売店にご相談ください。
	E3-2	交流過電流検出	
	E3-3	直流分検出	
	E4-2	インバータ入出力特性異常	
	E4-5	制御電源異常	
	E5-3	DC/DC コン過電圧検出	
	E5-4	DC/DC コン不足電圧検出	
太陽電池の出力電圧が高くなっています。	E2-1	直流過電圧検出	復帰しない場合は、販売店にご相談ください。
パワーコンディショナの内部温度が高くなっています。	E3-4	装置温度異常	パワーコンディショナの周囲に物が置かれていないか確認してください。復帰しない場合は、販売店にご相談ください。
太陽電池の配線に異常が発生しています。	E2-3	直流地絡検出	販売店にご相談ください。
自立コンセントの使用電力が、現在出力可能な量を超えています。	A1-5	自立運転過負荷状態	自立コンセントに接続している機器を減らすなど、電力の使用量を減らしてください。
本製品の異常です。	E8-1	EEPROM 異常	故障の可能性があります。販売店にご連絡ください。
無線LANの異常です。	E8-3	無線 LAN 異常	無線LANの設定をご確認ください。

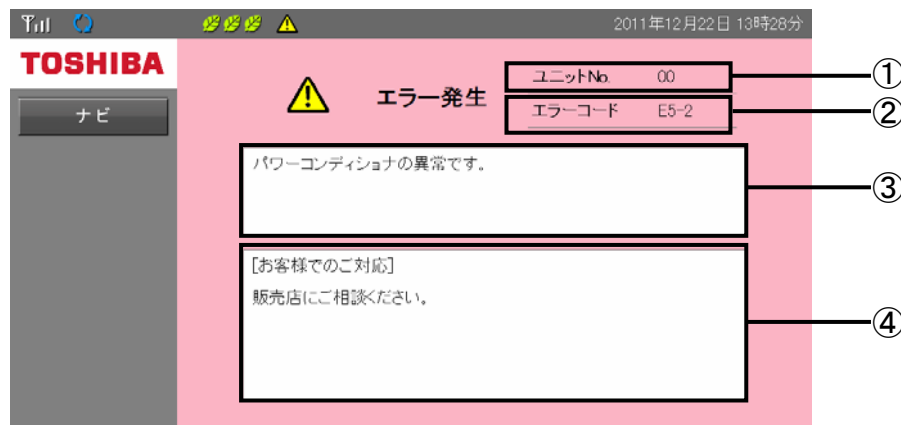
7.おかしいなと思ったら（トラブルシューティング）

本製品の異常です。	E8-4	Web サーバ異常	このエラーが1日に3回以上表示される場合は、販売店にご相談ください。
	E8-8	フラッシュメモリ異常	故障の可能性があります。販売店にご連絡ください。
	E9-1	計測処理無応答	このエラーが1日に3回以上表示される場合は、販売店にご相談ください。
	E9-2	計測処理データ異常	
	E9-7	計測処理起動異常	システムソフトウェアの更新を行ってください。 このエラーが1日に3回以上表示される場合は、販売店にご相談ください。
電力会社からの電気供給状態に異常があります。	A9-1	入力過電圧	このエラーが1日に3回以上表示される場合は、販売店にご相談ください。
	A9-2	入力過電流	
	A9-3	入力不足電圧	

【「エラーアイコン」と「エラーメッセージ」で表示】

メイン画面の表示中に自動で「エラーメッセージ」が表示された場合は、自動復旧が困難または不可能な機器の故障やシステム障害が発生しています。
エラー内容を確認し[「エラーアイコン」と「エラーメッセージ」で表示されるエラー一覧]の対応を実施してください。

■エラーメッセージ画面



- ① **ユニット No.**
異常が発生しているパワーコンディショナのユニット No.を表示します。
本製品のエラーの時は「--」と表示します。
- ② **エラーコード**
発生しているエラーコードを表示します。
- ③ **エラーメッセージ**
エラーメッセージを表示します。
- ④ **お客様ご対応**
お客様でのご対応内容を表示します。

操作方法

- ・ **ナビ** ボタンでナビモード画面を表示します。



One Point

- ・エラーメッセージ画面は、メイン画面表示中にのみ自動的に表示されます。

【「エラーアイコン」と「エラーメッセージ」で表示されるエラー一覧】

エラーメッセージ	エラーコード	保護機能種類	お客様でのご対応
パワーコンディショナの異常です。	E4-3	制御状態異常	販売店にご相談ください。
	E4-4	ROM バージョン異常	
	E4-6	EEPROM SUM 値異常	
	E4-7	EEPROM 異常	
	E4-8	装置未校正	
	E5-1	連系リレー動作異常/ 端子台温度異常	
	E5-2	表示ハード異常	
	E5-5	地絡センサー断線	
本製品の異常です。	E8-5	メイン処理プロセス状態異常	停電時にこのエラーが発生することがあります。 このエラーが1日に3回以上発生する場合は、販売店にご相談ください。
本製品は2038年以降はご使用になれません。	E8-6	動作保障期間異常	日付/時刻設定を行ってください。
本製品の異常です。	E8-7	メイン CPU システムコール異常	このエラーが1日に3回以上発生する場合は、販売店にご相談ください。
ソフトウェア更新に失敗しました。	E8-9	ソフトウェア更新異常	再度、システムソフトウェアの更新を行ってください。
本製品の異常です。	E9-4	RTC 異常	販売店にご相談ください。
パワーコンディショナと通信できません。	E9-5	パワーコンディショナ通信断	このエラーが1日に3回以上発生する場合は、販売店にご相談ください。
本製品の異常です。	E9-6	動作指令(設定退避/復帰)不能	販売店にご相談ください。

【異常履歴のみで表示】

異常履歴のみで表示されるエラーは、系統異常などの自動復旧が可能な一過性の異常が発生しています。「4.12.異常履歴」(49 ページ)で、エラー内容を確認し[異常履歴のみで表示されるエラー一覧]の対応を実施してください。



One Point

- ・「エラーアイコン」と「エラーメッセージ」は、表示されません。
- ・異常履歴の表示方法は、「4.12.異常履歴」(49 ページ)を参照してください。
- ・エラーの表示される頻度が高い場合は、販売店にご相談ください。

【異常履歴のみで表示されるエラー一覧】

エラーメッセージ	エラーコード	保護機能種類	お客様でのご対応
電力会社からの電気供給状態に異常があります。	E1-1	過電圧継電器	このエラーが1日に3回以上表示される場合は、販売店にご相談ください。
	E1-2	不足電圧継電器	
	E1-3	系統周波数上昇継電器	
	E1-4	系統周波数低下継電器	
	E1-5	単独運転検出受動的方式	
	E1-6	単独運転検出能動的方式	
	E1-7	瞬時過電圧検出	
	E1-8	瞬時電圧低下検出	
本製品の異常です。	E8-2	フラッシュメモリ異常(不良ブロック異常)	販売店にご相談ください。
時計異常が発生しました。	E9-3	時計異常	日付/時刻設定を行ってください。

7.2.こんなときは・・・

次のような現象が発生した場合について対処法を明記します。

現象	確認内容	対策内容
Internet Explorer が以下のエラーメッセージを出力する。 「この Web ページのエラーにより、正しく機能しない場合があります」	Internet Explorer の以下の設定を確認ください。 [ツール] → [インターネットオプション] の [詳細設定] タブ	この現象は、表示器の機能には影響ありません。 エラーメッセージの [閉じる] ボタンを押して、メッセージを閉じてください。 表示が気になる方は、左記確認内容に記載の [詳細設定] 項目内の以下の設定項目を初期値に戻してください。 ・スクリプトエラーごとに通知を表示する （初期値: チェックなし） ・スクリプトのデバッグを使用しない (Internet Explorer) （初期値: チェックあり） ・スクリプトのデバッグを使用しない (その他) （初期値: チェックあり）
ブラウザ画面が動作しない。	ブラウザの再読み込み (最新の情報に更新) を行ってください。	画面が表示できなかった場合や発生頻度が高い場合は、無線アクセスポイントとの通信が安定していないことが考えられます。 その場合、下記「無線通信ができない。」を参考に対策してください。
無線通信ができない。	周りに障害物があったり、設置場所が遠かったりしませんか？	設置場所を変更してください。 設置場所を変更したくない場合は、「無線通信トラブル対応」を実施してください。 ⇒「7.3.無線 LAN 通信トラブル対応」(84 ページ)
電圧上昇抑制履歴が毎日残っている。	抑制履歴の抑制時間が「0 分」と表示されていませんか？	次の内容であれば、正常です。 電圧上昇抑制履歴は、1 日ごとに保存されています。 電圧上昇抑制機能が、働いていなくても履歴は残ります。 ⇒「4.11.電圧上昇抑制履歴」(47 ページ)
パワーコンディショナの総積算電力量と本製品の総積算電力量の値が異なる。	パワーコンディショナの交換等を行っていませんか？	次の内容であれば、正常です。 積算電力量は、パワーコンディショナと本製品それぞれで積算しています。 そのため、パワーコンディショナと本製品に表示される積算電力量の値が異なる場合があります。 ⇒「4.10.総積算電力量」(45 ページ)
電圧上昇抑制、温度上昇抑制が表示される。	発生頻度や発生時間を確認してください。	電圧上昇抑制機能、温度上昇抑制機能は、システムを安全に運用するために発生する機能です。 発生頻度が低い場合や短時間の場合は、システムの異常ではありません。 発生頻度が高い場合や復帰しない場合は、販売店にご相談ください。 ⇒「4.11.電圧上昇抑制履歴」(47 ページ)
時刻を変更したら実績データが消えた。または、実績データの内容が変わった。	日付/時刻設定を大幅に変更していませんか？	日付/時刻設定によって内部の実績データに影響します。 ⇒「5.2.日付/時刻設定」(53 ページ)
本製品の電力表示値がおかしい。または、発電、消費、売買電力の値関係が、消費電力量 = (発電電力量 - 売電電力量) + 買電電力量 の関係になっていない。(* 1)	表示される電力表示値を確認してください。	システム異常の可能性があるので販売店にご相談ください。

<p>本製品のランプが点滅したり消灯したりする。</p>	<p>パワーコンディショナの発電状況を確認してください。</p>	<p>次の動作であれば、正常です。 本製品の状態表示ランプは、パワーコンディショナとの通信状態によって点滅／消灯します。 発電している時やパワーコンディショナが動作している時は、ランプが点滅します。 夜間や日射量がない時は、パワーコンディショナが運転停止状態になるためランプは消灯します。 ⇒「1.4.各部の名称と機能」(16 ページ)</p>
<p>節電しているのに節電目標達成状況が悪い。</p>	<p>節電目標の値を確認してください。</p>	<p>節電目標の値を確認のうえ、節電目標の値を変更してください。 ⇒「5.6.節電目標値設定」(61 ページ)</p>
<p>電気の使用量が一定なのに、メイン画面の消費電力の値が増えたり減ったりする事がある。</p>	<p>発電電力の値が変化していませんか？</p>	<p>日照の変化などで発電電力が変化している最中には、消費電力の値が実際の値よりも大きく(あるいは小さく)表示される事があります。 これは、発電電力と売買電力のデータ収集タイミングの差により生じるものであり、製品の異常ではありません。 また、ナビ画面で表示される数値は、小数点第二位の値を四捨五入した値です。そのため、小数点以下の値は、まるめ誤差が発生する場合があります。 本現象は、ナビ画面の表示にのみ発生するものであり、実績データ等には影響ありません。</p>

*1. 多少の計測誤差があります。

7.3.無線 LAN 通信トラブル対応

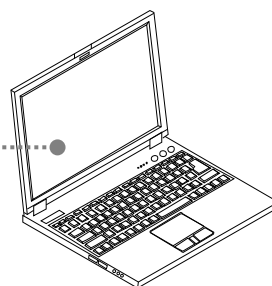
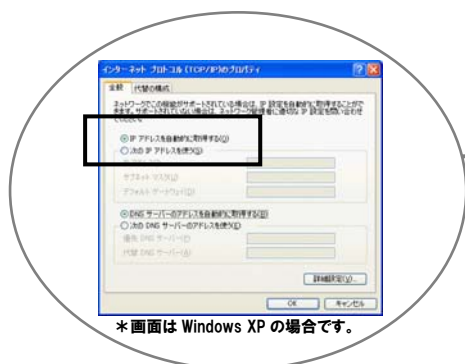
ここでは、以下の場合の対応について説明します。

- ・ ナビモード画面に表示されるアンテナマーク本数が少ない、もしくは通信が行えない場合
- ・ 「高機能設定」機能で誤った無線 LAN 設定を行い、通信が行えなくなった場合
- ・ 同梱の無線 LAN アクセスポイントを電源断、再起動させた後、通信が行えなくなった場合

■ トラブル対応の準備

本製品と有線接続できる表示モニタを用意します。

表示モニタのIPアドレスを自動的に取得する設定とします。



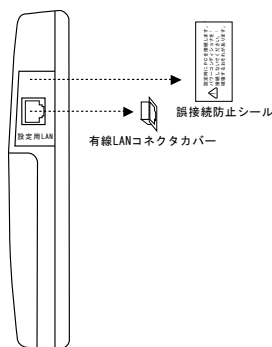
設定用コンピュータ

注意

- ・ 表示モニタの IP アドレス設定方法は、同製品の取扱説明書をご覧ください。

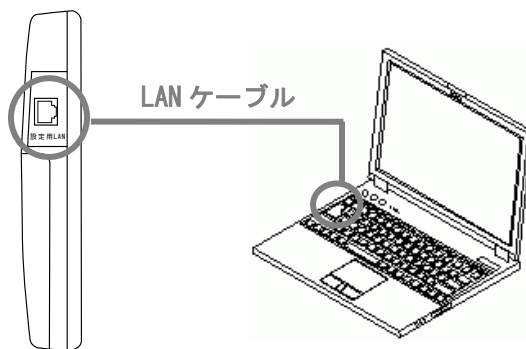
本製品と有線接続できる表示モニタを LAN ケーブルで接続します。

本製品の側面に付いている「誤接続防止シール」をはがし、「有線 LAN コネクタカバー」を取り外します。



コミュニケーションユニット

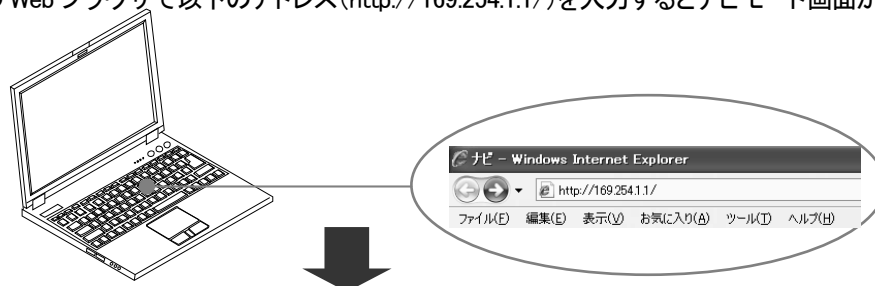
「設定用 LAN」と書かれたコネクタと表示モニタの LAN コネクタを LAN ケーブルで接続します。



コミュニケーションユニット

設定用コンピュータ

表示モニタの Web ブラウザで以下のアドレス (<http://169.254.1.1/>) を入力するとナビモード画面が表示されます。



ナビモード画面

■ ナビモード画面に表示されるアンテナマーク本数が少ない、もしくは通信が行えない場合

無線通信の受信状況が悪くなっていますので、電波を届かせるために無線 LAN アクセスポイントの設置場所を本製品へ近づけてください。

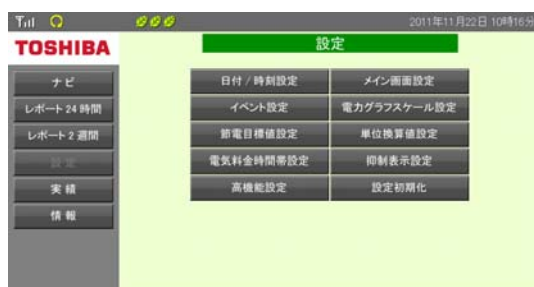
ナビモード画面に表示されるアンテナマークが 2 本以上になれば対応完了です。



無線 LAN アクセスポイントの設置場所を本製品へ近づけても、状況が改善されない場合は、システムの故障か、電波の条件が悪くなっている可能性があります。販売店にご相談ください。

■ 「高機能設定」機能で誤った無線 LAN 設定を行い、通信が行えなくなった場合

ナビモード画面表示状態で **設定** ボタンを押すと、「設定画面」が表示されます。



設定画面の **高機能設定** を押すと、「実行確認画面」が表示されますので、**継続** ボタンを押すと、「高機能設定画面」が表示されます。

「6.2.無線 LAN 設定」(69 ページ)で以下の無線 LAN に関する項目を納品時の値に設定し直してください。

① 「IP アドレス設定画面」で設定項目

「IP アドレス設定画面」(69 ページ)で以下の値を設定してください。

設定項目	設定値
アドレス取得	手動
IP アドレス	192.168.2.5
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.2.2
DNS サーバ	0.0.0.0

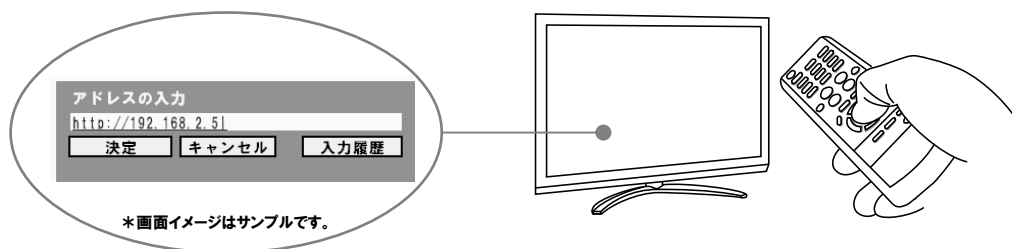
② 無線 LAN 接続設定画面」での設定項目

「無線 LAN 接続設定画面」(72 ページ)で以下の値を設定してください。

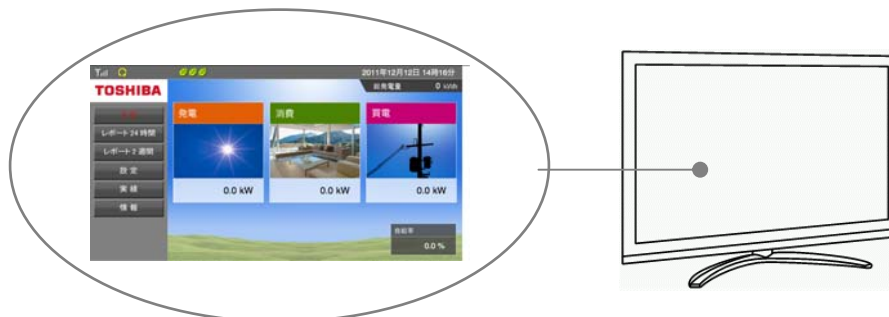
設定項目	設定値
モード	インフラストラクチャ・モード
SSID	同梱されている無線 LAN アクセスポイントの裏面貼付シールの「SSID」の値
認証	自動
暗号化	自動
チャンネル	自動
パスワード	同梱されている無線 LAN アクセスポイントの裏面貼付シールの「KEY」の値

設定後、同梱の無線 LAN アクセスポイントに接続した表示モニターで Web ブラウザの URL 入力画面を表示させ、「http://192.168.2.5/」を入力します。

(下図はテレビの場合)

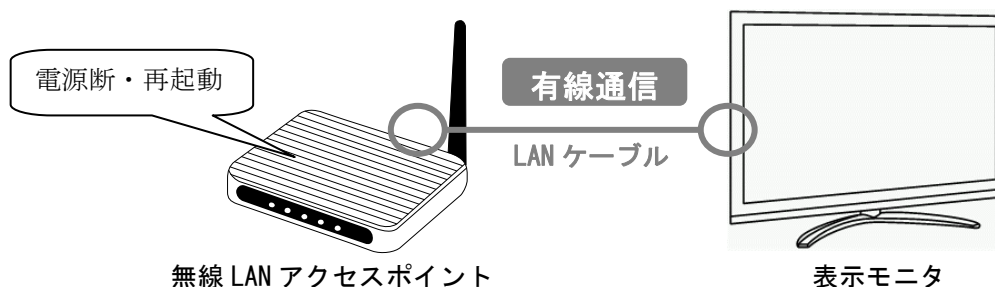


「ナビモード画面」が表示されたら、接続作業は完了です。



■ 同梱の無線 LAN アクセスポイントを電源断、再起動させた後、通信が行えなくなった場合

東芝製 REGZA(以下、REGZA)を表示モニターとして使用している場合、同梱の無線 LAN アクセスポイントの電源を切り、再起動させた場合に通信エラーが発生することがあります。

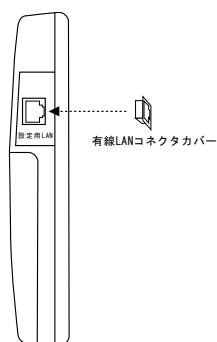


この場合、REGZA 本体の主電源を切り、20 秒以上経過した後に、REGZA を再起動してください。

■ トラブル対応完了後

本製品から LAN ケーブルを取り外し、「有線 LAN コネクタカバー」を取りつけます。

「誤接続防止シール」は廃棄してください。



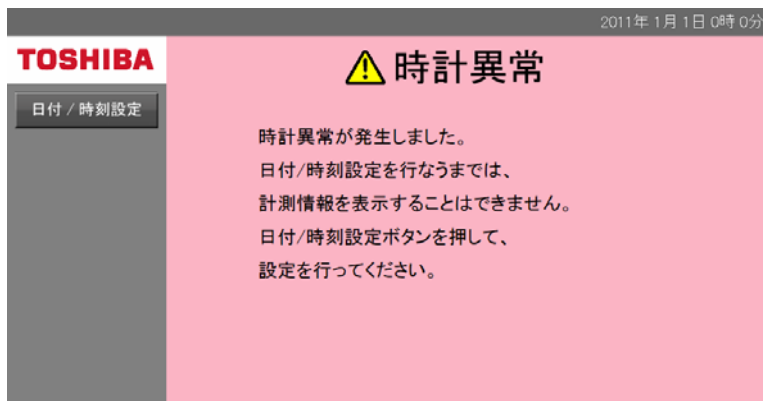
7.4.時計異常

ここでは、時計異常が発生したときの対応について説明します。

本製品は電源が4時間以上OFFになり、時刻データが消えた場合、データが保存できなくなります。

その状態で、ナビモード画面を表示しようとすると、「時計異常」画面が表示されます。

時刻設定が完了するまで、計測情報を表示することができませんので、日付／時刻設定画面で設定を行ってください。



■操作方法

- ・ **日付／時刻設定** ボタンで、「日付/時刻設定画面」が表示されます。

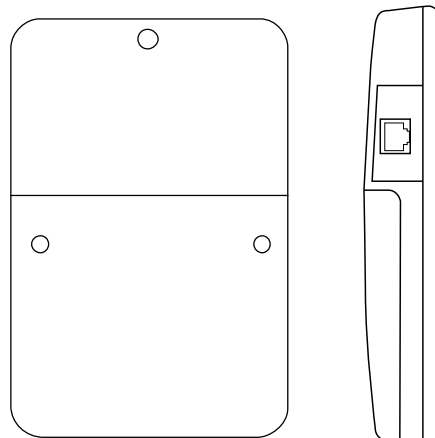


- ・ ドロップダウンリストボックス(**1**)で合わせたい日付と時刻を選択します。
- ・ **決定** ボタンで変更した日付／時刻に設定します。(実行確認画面が表示されます。)

仕様一覧

コミュニケーションユニット

品名	コミュニケーションユニット
形式	TPV-WL1
データ通信方式	無線 (IEEE802.11 b/g 準拠)
設置方法	壁面設置
保存可能データ	日間データ: 24 時間 × 32 日 (当日含)
	月間データ: 31 日 × 13 ヶ月 (当月含)
	年間データ: 12 ヶ月 × 15 年間 (当年含)
電力量換算	CO ₂ 、石油
定格入力電圧	単相 3 線 100V/200V
最大消費電力	5W 以下
使用温度範囲	-10~+40°C (ただし氷結なきこと)
使用湿度範囲	25~85%RH (ただし結露なきこと)
質量	約 450g



商品のお問い合わせは

商品・修理・トラブル・メンテナンス・別売品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店に相談してください。販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口に相談してください。

TOSHIBA

株式会社 **東芝** 社会インフラシステム社

太陽光発電システム推進部 住宅用太陽光発電システム部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

東芝住宅用太陽光発電システム お客様ご相談センター（受付時間）9:00～17:00（祝日、年末年始を除く）

個人の
お客様窓口



シーオーツ
CO2なしさ [固定電話の場合] [携帯電話・PHS・IP電話の場合]

0120-402743 03-5352-7657

（通話料：有料）

法人の
お客様窓口

販売店、施工店、報道関係などのお客様はこちらまで

03-5352-7623

（通話料：有料）